

B-i0001



B2i STANDARD



対象年齢：10歳以上



WARNING

ご使用の前に最後まで必ずお読みください。取扱説明書は定期的に更新されます。定期的にWEBサイトをご確認頂き、正しい知識で正しくお使いください。

本商品はB2i専用の赤外線送信機です。M14逆ネジに対応したエアソフトガンに取り付けることで赤外線銃にすることが出来ます。ご使用の際にはB2i専用の赤外線受信機が必要です。

目次

1	使用上の注意	P.2
2	セット内容	P.3
3	本商品以外に必要なもの	P.4
4	各部名称	P.5
5	赤外線の特徴	P.6
6	使用方法	
STEP 1	本体から金属カバーを外す	P.7
STEP 2	エアソフトガンへ取り付ける	P.9
STEP 3	バッテリーを取り付ける	P.11
STEP 4	金属カバーを取り付ける	P.15
STEP 5	発射	P.16
STEP 6	ゼロイン	P.17
STEP 7	スリーブについて	P.27
STEP 8	空撃ち用スペーサー	P.28
7	遊び方	P.29
8	メンテナンス	P.30

1 使用上の注意 ご使用前に必ずご確認ください

以下の警告・注意をよく読み、故障やトラブルが起きないように、正しくご使用ください。

⚠ 警 告

使用する場所や装着するエアソフトガンの使用ルールに沿って、周囲に不快感や恐怖を与えないようご使用ください。

⚠ 必ず指定された場所でご使用ください。銃口は人や動物等に向けない



※認定フィールド・指定された場所でご使用ください。

安全に配慮し、公道や人や車が横切るとな場所遊ぶことは絶対にお止めください。また、安全な場所でも衝突等の危険がある場所遊ぶ事は絶対にお止めください。



銃口は人や動物に向けないでください。いたずらの場合でも、処罰される場合があります。遊ぶ場所をよく考えてご使用ください。

⚠ 注 意

- 必ず認定フィールド・指定された場所でご使用ください。
- 製品はエアソフトガンや身体に正しく装着してください。
- 装着するエアソフトガンのBB弾は抜いてからご使用ください。
- フィールドの環境や設備等の条件により、赤外線の有効射程距離は変わる場合があります。
- 他の赤外線を送信する機器に受信機を近づけないでください。
- 製品は防火、防水、防塵ではありません。
- 高温・多湿の場所に保管しないでください。
- 落下させたり、振り回したりしないでください。
- 隙間にもものを入れないでください。
- ケーブルを無理に引っ張らないでください。
- 可動部を無理に動かさないでください。
- レンズや製品本体に傷や汚れが付くと、性能が落ちる場合があります。
- 発火・火災の原因にならないよう、レンズの先端を太陽に向けないでください。
- 銃口・光源を長時間見続けしないでください。
- 充電の際はバッテリーや製品に適した充電器をご使用ください。
- 指定の電圧以外のバッテリーは使用しないでください。
- バッテリーや充電ケーブルの接続時に、ショート等が起きないように注意してください。
- 製品は正しく保管してください。
- 持ち運ぶ際はエアソフトガン等から取り外し、ケースやバッグに入れて持ち運んでください。
- 思わぬ事故の恐れがありますので、対象年齢未満のお子様には触れさせないでください。
- ペースメーカー等医療機器の近くで使用しないでください。
- 分解・改造をした場合、動作保証やアフターサービスの対象外となります。
- リチウム電池を含む製品を廃棄する場合はリチウム電池を取り出し、分別の上、廃棄をお願いします。バッテリーの廃棄は自治体の廃棄物処理の指示に従ってください。
- 製品を使用したことによって発生した事件・事故、怪我、装着したエアソフトガンやその周辺機器への器物損壊等において一切の責任を負いかねます。
- 製品を使用して、体調に異変を感じた場合、速やかに病院・医師にご相談ください。

2



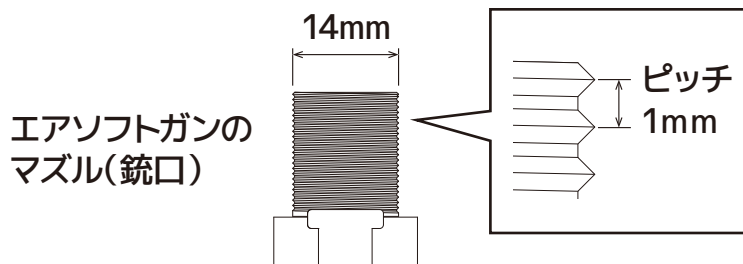
- ① B2i STANDARD (以降本体) × 1 ② 給電ケーブル × 1 ③ Oリング × 1
- ④ 調整キャップ × 1 ⑤ 空撃ち用スペーサー × 1 ⑥ 使用上の注意 × 1

3 本商品以外に必要なもの

● エアソフトガン

マズル(銃口)が14mm逆ネジの形状をしているモデルであること。

※対応していない場合は、マズルを14mm逆ネジに変換するオプションパーツを別途お買い求めください。



逆ネジ：左向き(反時計回り)に回すことで取り付けられるネジ。

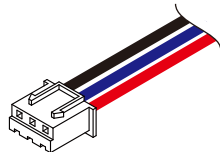
※空撃ちできない場合は付属の空撃ち用スペーサー、もしくは市販のスペーサーをご使用ください。

空撃ち用スペーサーについて **6** 使用方法 ⇒ STEP8 P28

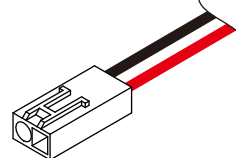
● バッテリー

8.4Vニッケル水素電池、もしくは7.4Vリチウムポリマー電池
(対応プラグ：JST XH 3極タイプ、JST EL 2極タイプ)

JST XH 3極タイプのプラグ

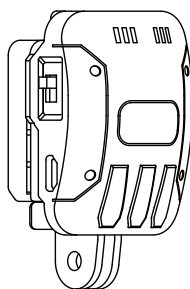


JST EL 2極タイプのプラグ



● B2i専用の赤外線受信機

例：B2i MAIN RECEIVER

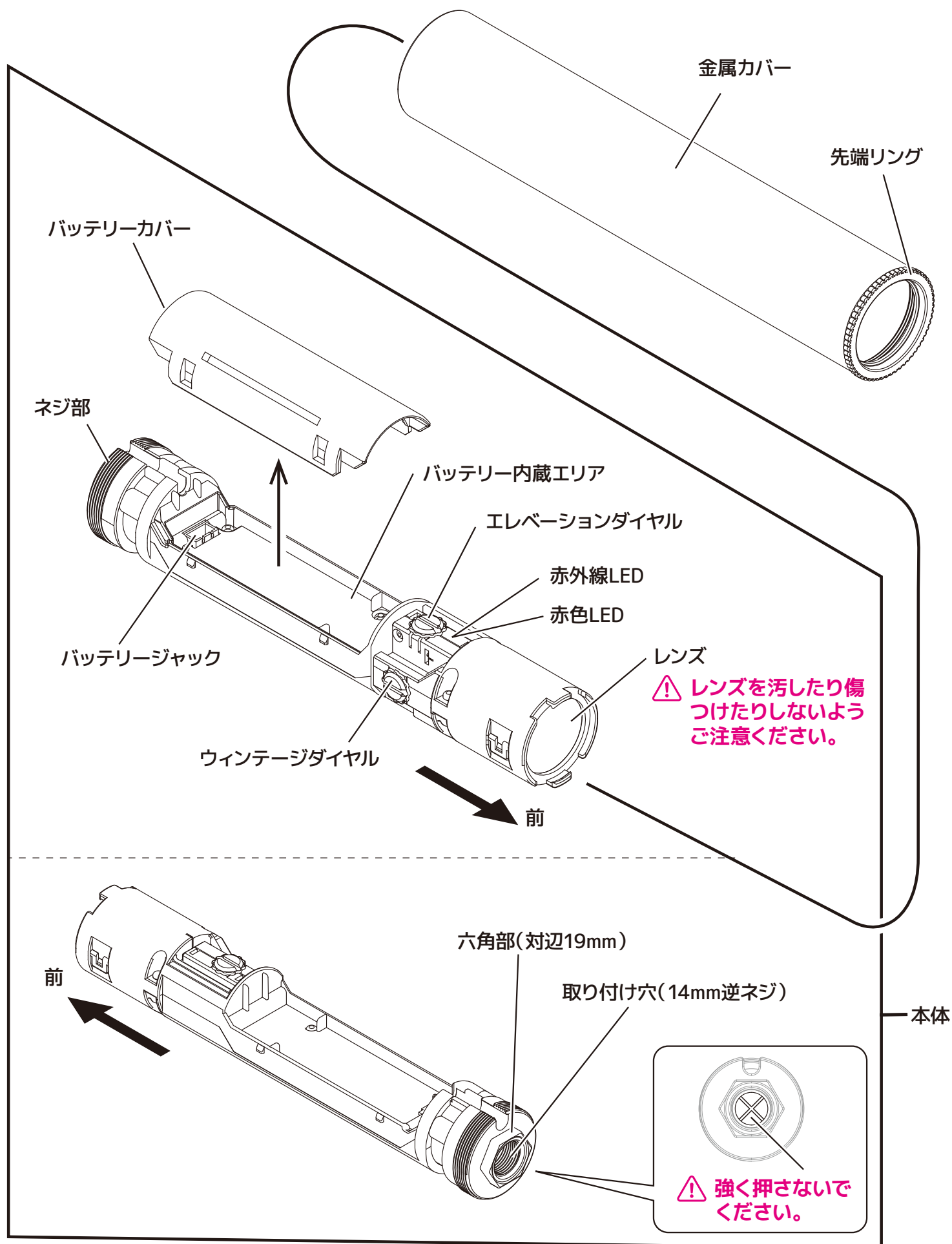


他のB2i専用の赤外線受信機も展開予定

● B2i専用のアプリケーションをインストールしたスマートフォン

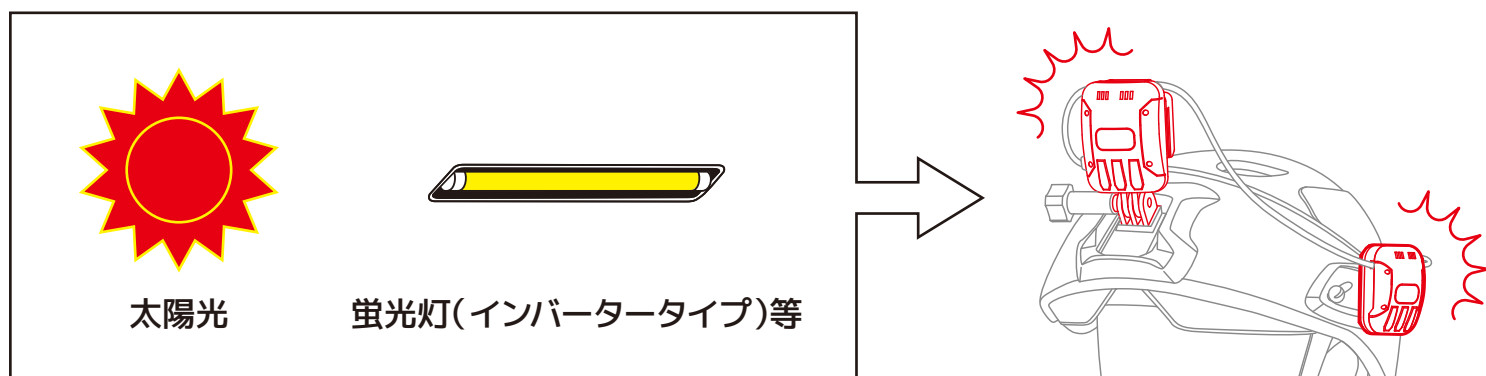


4 各部名称

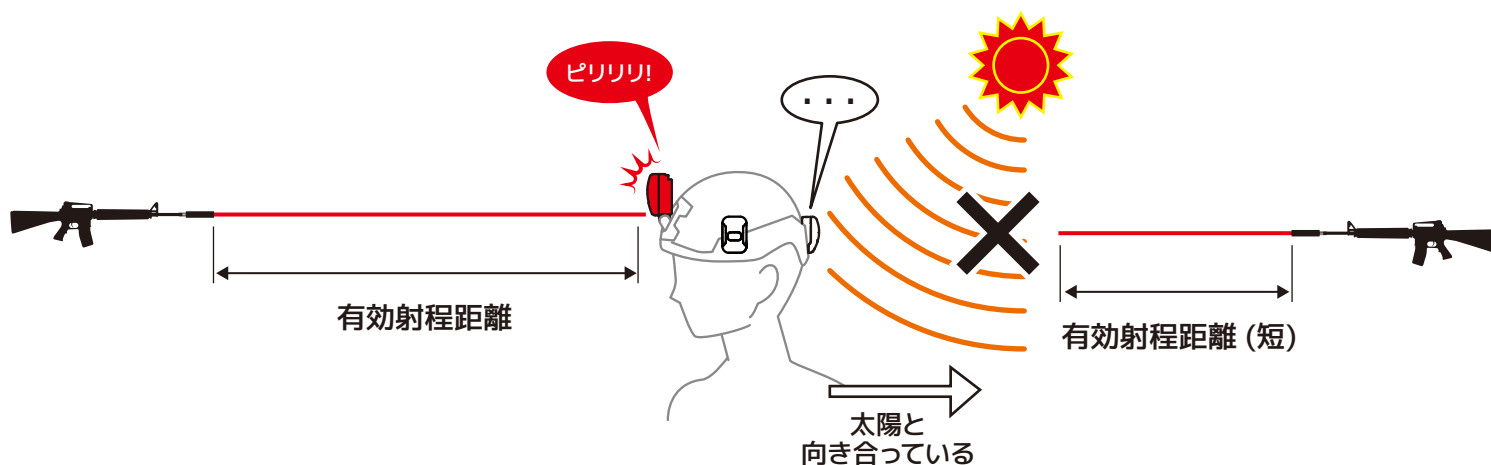
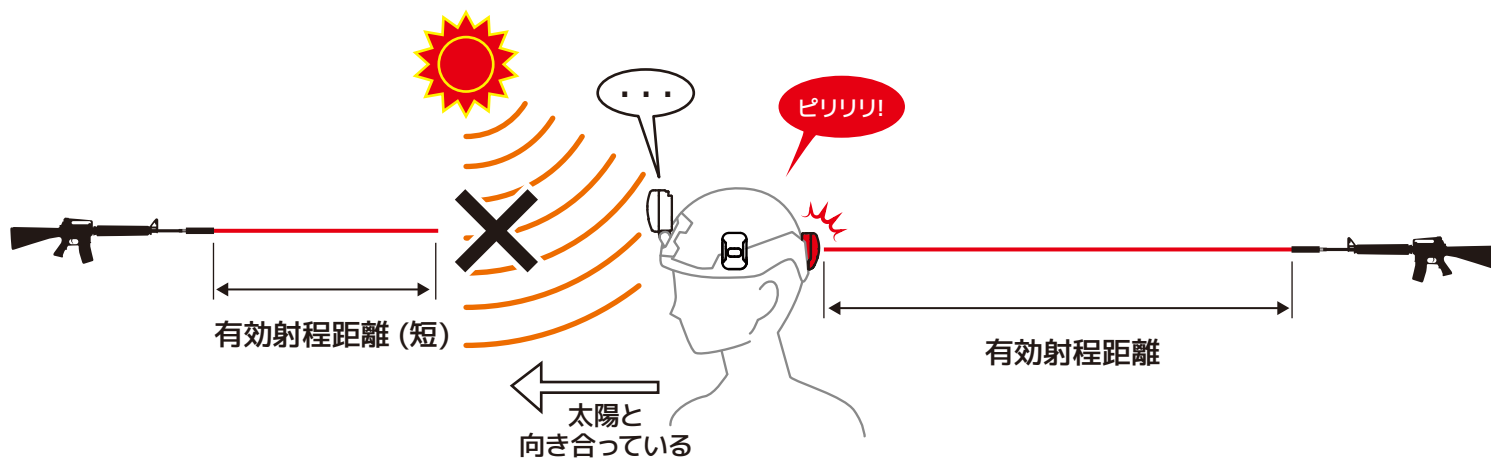


5 赤外線特性

B2iの商品は、光の一種である赤外線を用いて当たり判定を行っているため、太陽光や蛍光灯(インバータータイプ)等の影響を受信機が受け、有効射程距離が変わる場合があります。



条件の1つとして、晴天時の太陽と受信機が向き合った場合に強く影響を受けます。



B2iの商品は屋内外を問わず快適に遊べるよう構造の検討や部品の選定を行っておりますが、影響が出てしまう場合は赤外線特性としてご理解ください。

本項目の中でご注意いただきたい箇所にアイコンを使用して説明している箇所がございます。
アイコンの説明をご確認のうえ、使用方法をご確認ください。



破損注意

思わぬ落下や、取り扱いによっては破損
してしまう場合に表示しております。

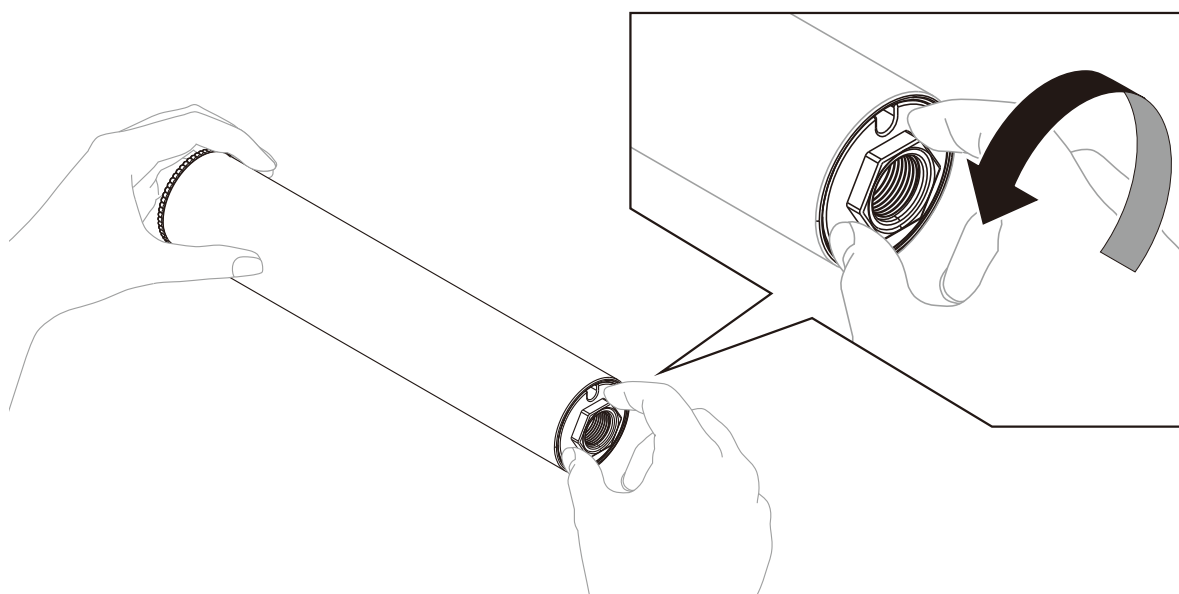


はがれ注意

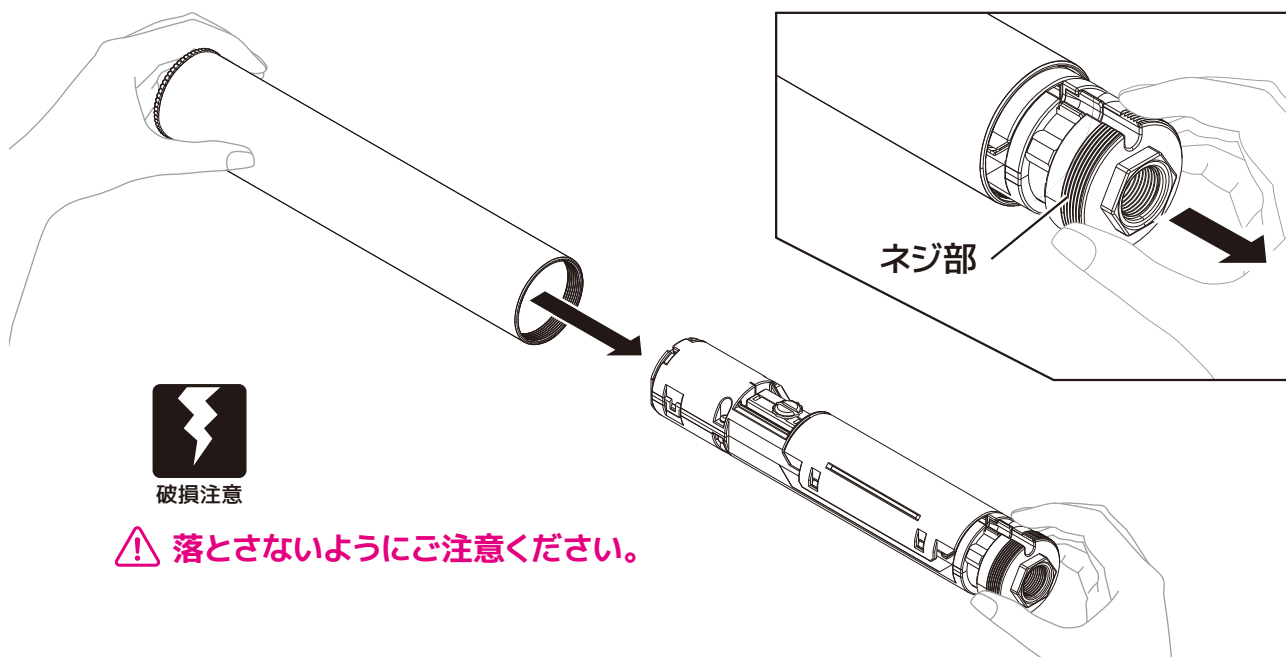
取り扱いによっては塗装剥がれの
恐れがある場合に表示しております。

STEP 1 本体から金属カバーを外す

① 金属カバーを持ち、後部の六角部を左向き(反時計回り)に回します。



② ネジ部が抜けたらその部分を持ち、金属カバーから本体を引き抜きます。

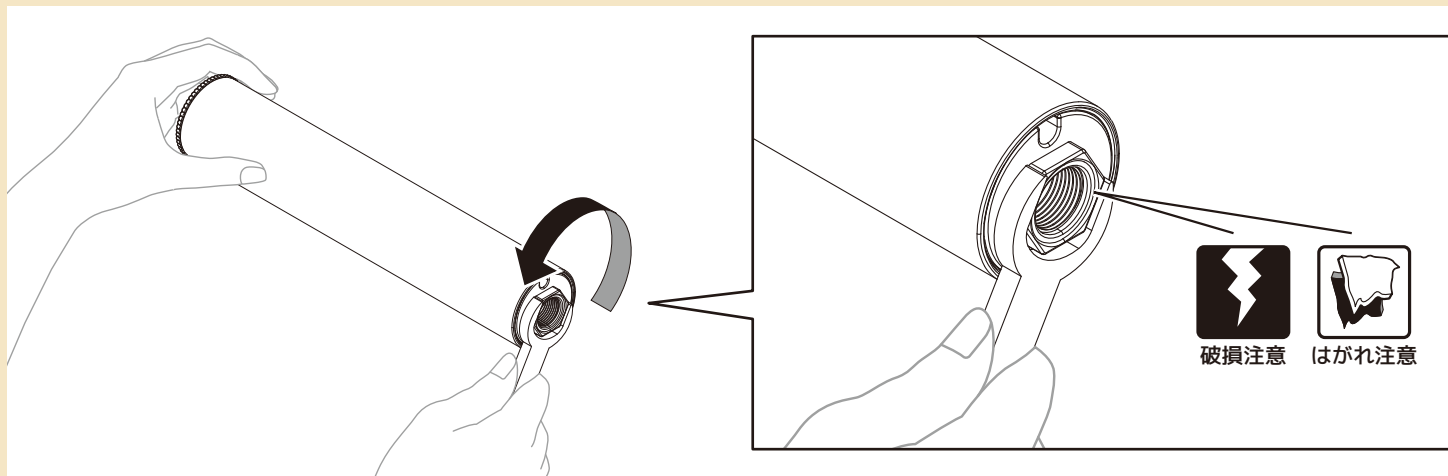


破損注意

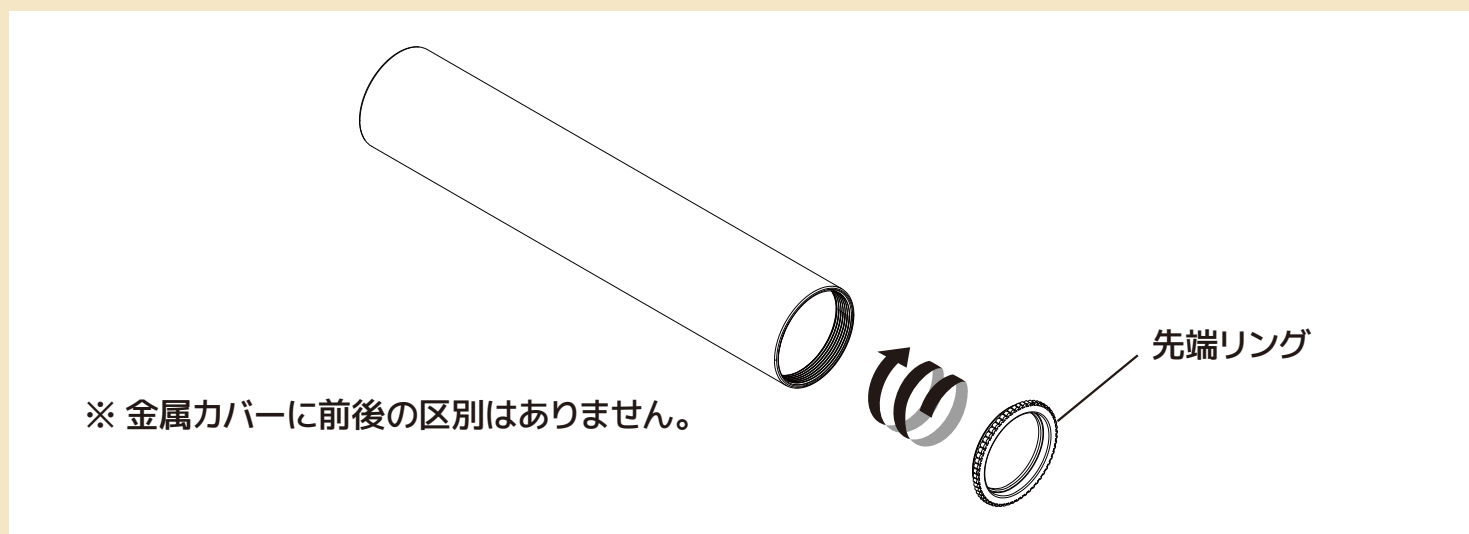
⚠ 落とさないようにご注意ください。

ワンポイントアドバイス

- ★ 六角部を回しにくい場合は、市販のレンチ(対辺19mm)等を使用することで回しやすくなります。
金属カバーを持ち、レンチを左向き(反時計回り)に回します。



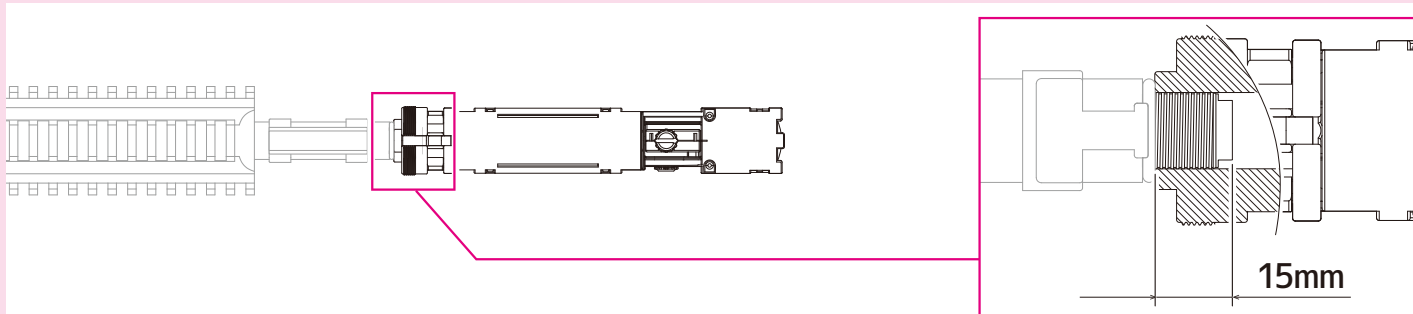
- ★ 金属カバーから先端リングが外れてしまった場合、右向き(時計回り)に回して金属カバーに取り付けてください。



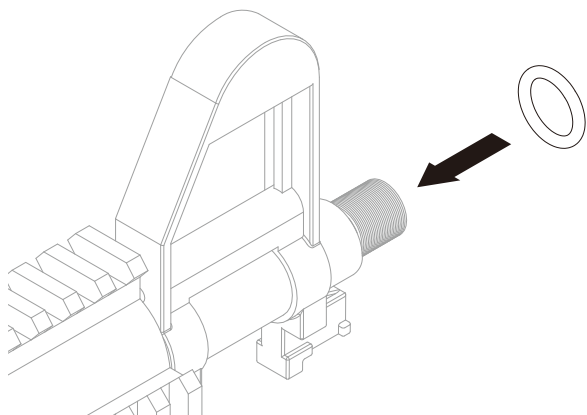
STEP 2 エアソフトガンへ取り付ける

警告・注意

- エアソフトガンにBB弾が残っていないことを確認してから取り付けてください。取り付けた状態でBB弾を発射すると故障の原因となります。
- 本体への挿入部がネジ部を含めて15mmを超えると動作不良や故障の原因となります。15mmを超える場合は市販のバレルナットやスペーサーをご使用ください。

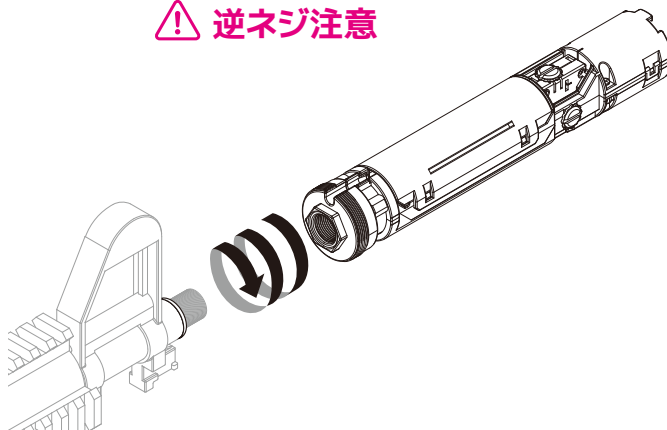


- ① エアソフトガンのマズル(14mm逆ネジ部)に付属のOリングを装着します。

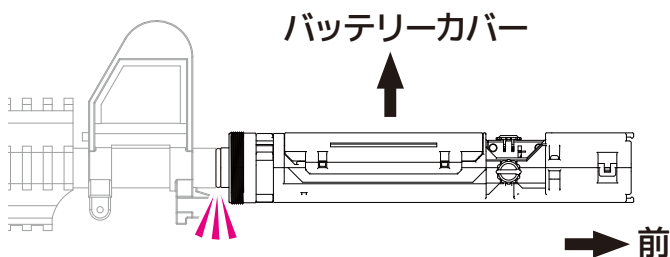


- ② 本体を左向き(反時計回り)に回して、マズルの根本まで取り付けます。

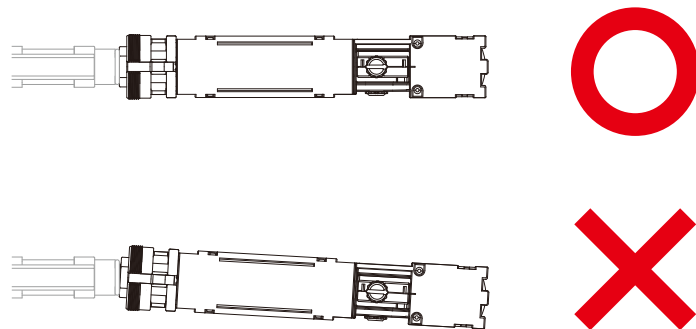
⚠ 逆ネジ注意



- ③ マズルの根本、Oリング、本体の間に隙間が出来ないようにしつつ、バッテリーカバーが真上を向く位置で止めます。



⚠ 隙間が無いようご注意ください。



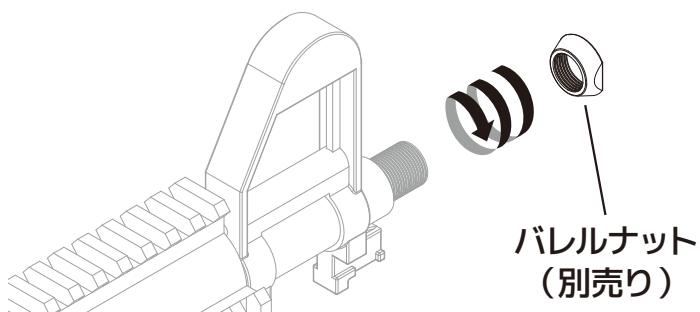
⚠ 水平に取り付けないとネジ山がつぶれる可能性がございます。ご注意ください。

⚠ ご使用後は逆の手順で取り外して保管してください。

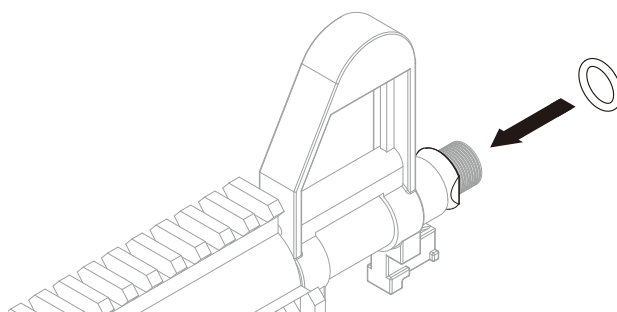
STEP 2 エアソフトガンへ取り付け ー前のページの続きー

バレルナットを使う場合

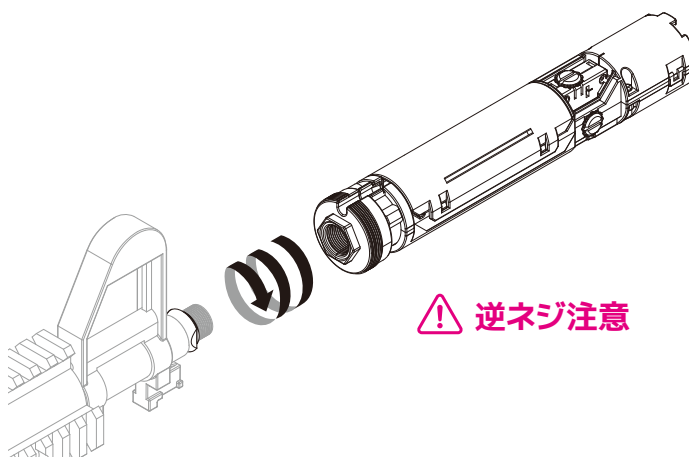
- ① エアソフトガンのマズル(14mm逆ネジ部)にバレルナット(別売り)を左向き(反時計回り)に回して、取り付けます。



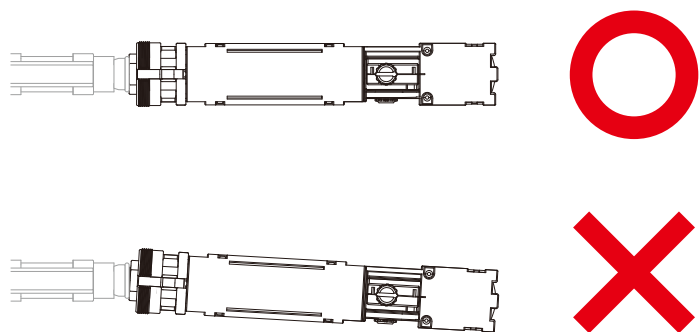
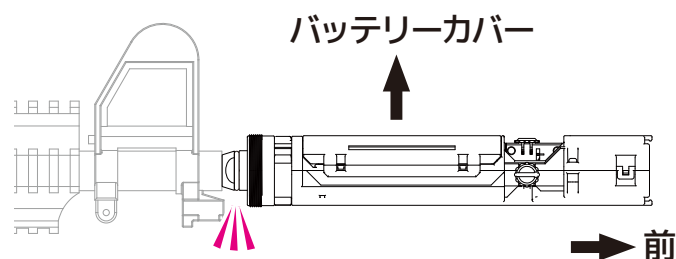
- ② Oリングを装着します。



- ③ 本体を左向き(反時計回り)に回して取り付けます。

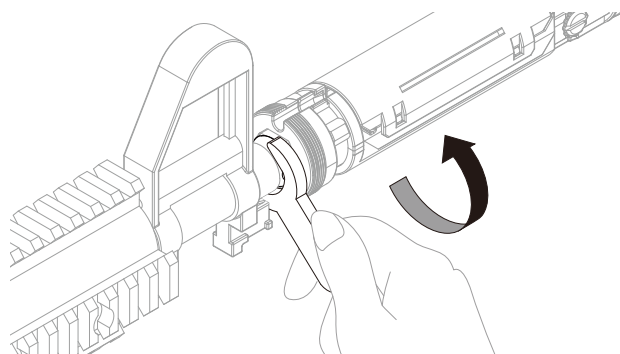


- ④ マズルの根本、バレルナット、Oリング、本体の間に隙間が出来ないようにしつつ、バッテリーカバーが真上を向く位置で止めます。



- ⚠ 水平に取り付けないとネジ山がつぶれる可能性がございます。ご注意ください。

- ⑤ バレルナットを右向き(時計回り)に回して、好みの位置で本体を固定します。



バレルナットが回しにくい場合、市販のレンチ等をご使用ください。

⚠ ご使用後は逆の手順で取り外して保管してください。

STEP 3 バッテリーを取り付ける

⚠ 警告・注意

● バッテリーは8.4Vニッケル水素電池、もしくは7.4Vリチウムポリマー電池を推奨いたします。

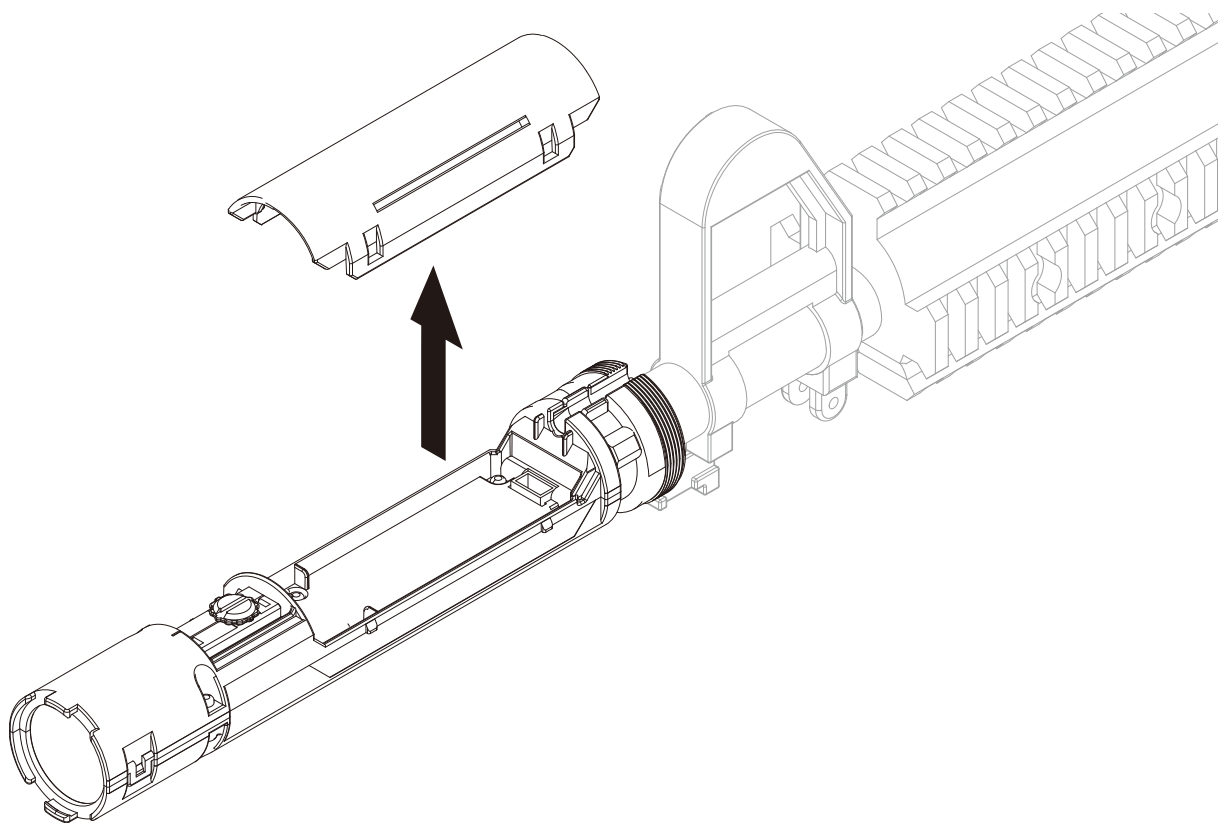
- 9.6Vを超える電圧では動作しなくなったり故障する可能性があります。
- コネクターの極性が異なる場合は取り付けないでください。故障の原因となります。
- 本体とつながった状態のバッテリーやケーブルを強く引っ張らないでください。故障の原因となります。
- バッテリーが膨らんでいる、熱くなっている、変な臭いがするなど、異常を感じたら使用を中止してください。

商品の特徴

※ 電圧が6V未満になると赤外線が弱くなったり動作しなくなる可能性があります。その場合、電池の交換・充電を行ってください。

※ バッテリーは外付けと内蔵の2通りの取り付け方を選択できます。お好みで取り付けてください。

① バッテリーカバーを本体から取り外します。



バッテリーを外付けしたい場合は

②-A 外付けする場合

をご確認ください。

バッテリーを内蔵したい場合は

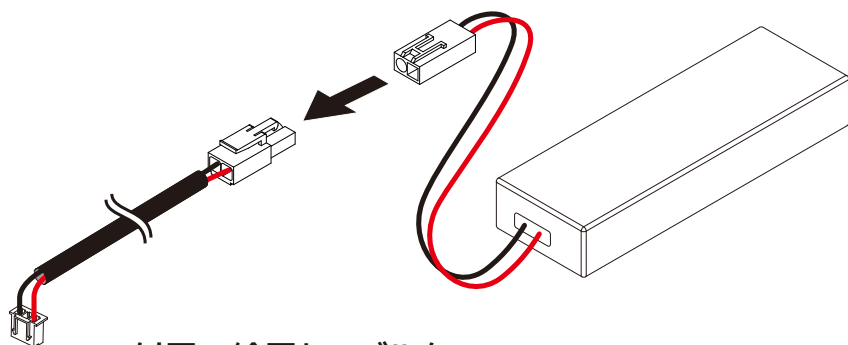
②-B 本体に内蔵させる場合

をご確認ください。

②-A 外付けする場合

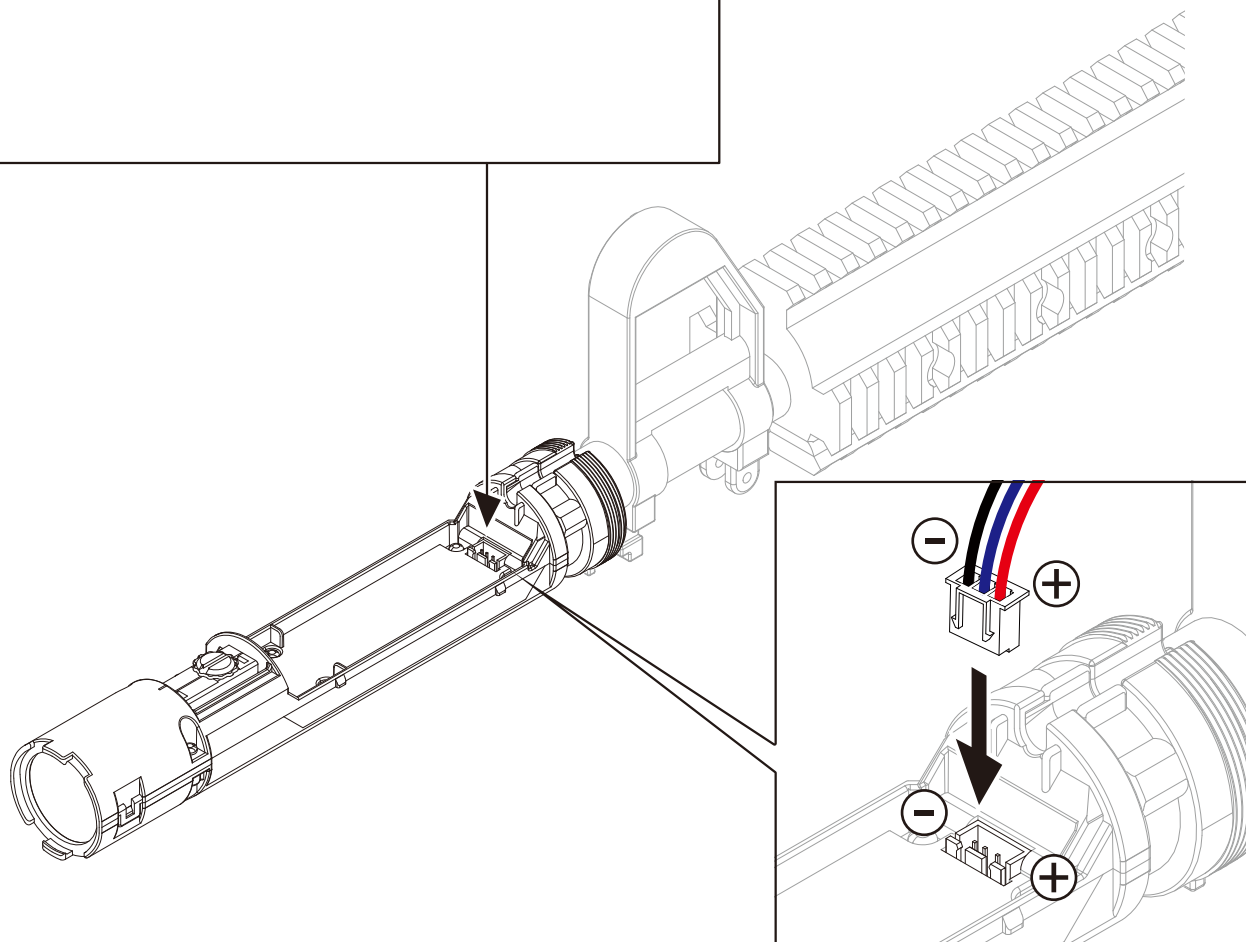
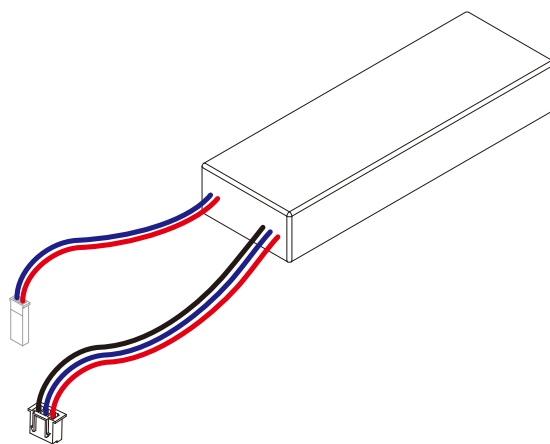
① ご使用になるバッテリーに合わせてバッテリージャックに接続します。

● JST EL 2極タイプのプラグの場合



付属の給電ケーブルを使用します。

● JST XH 3極タイプのプラグの場合

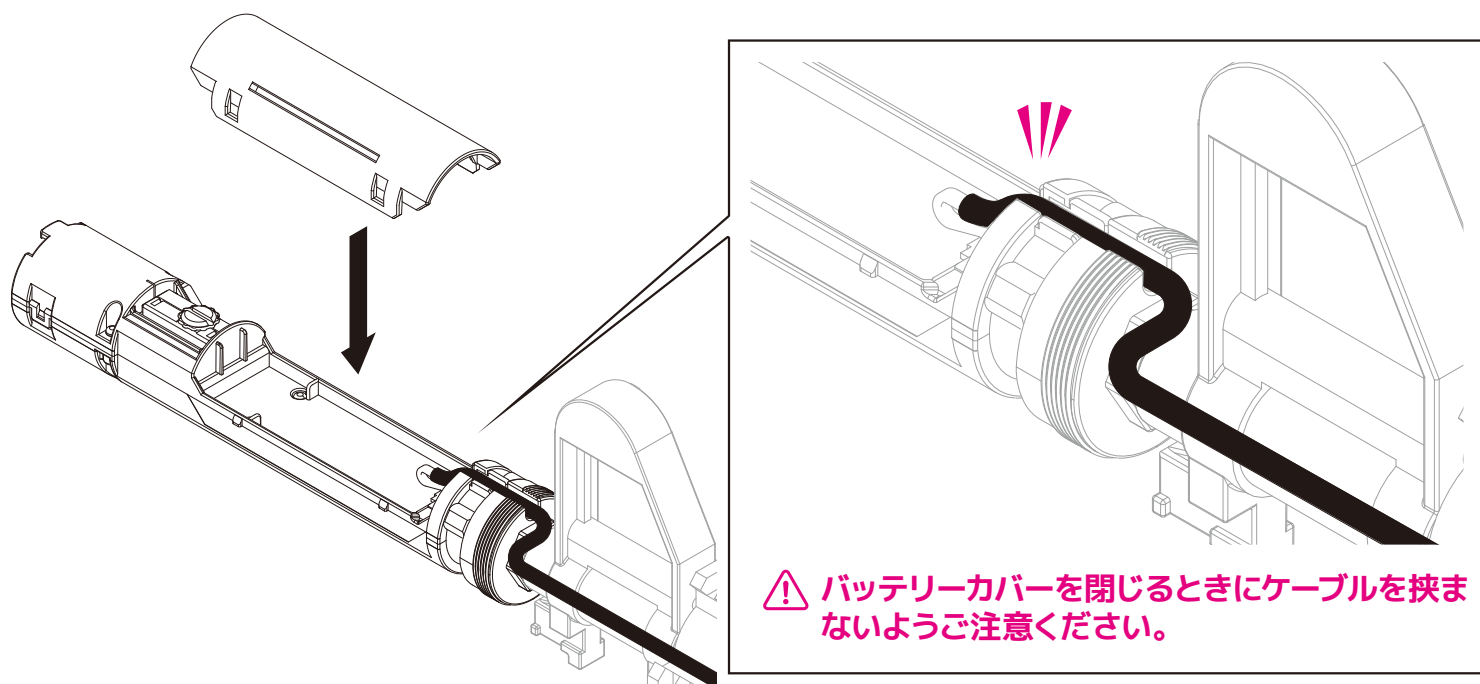


⚠ 極性を間違えないようご注意ください。

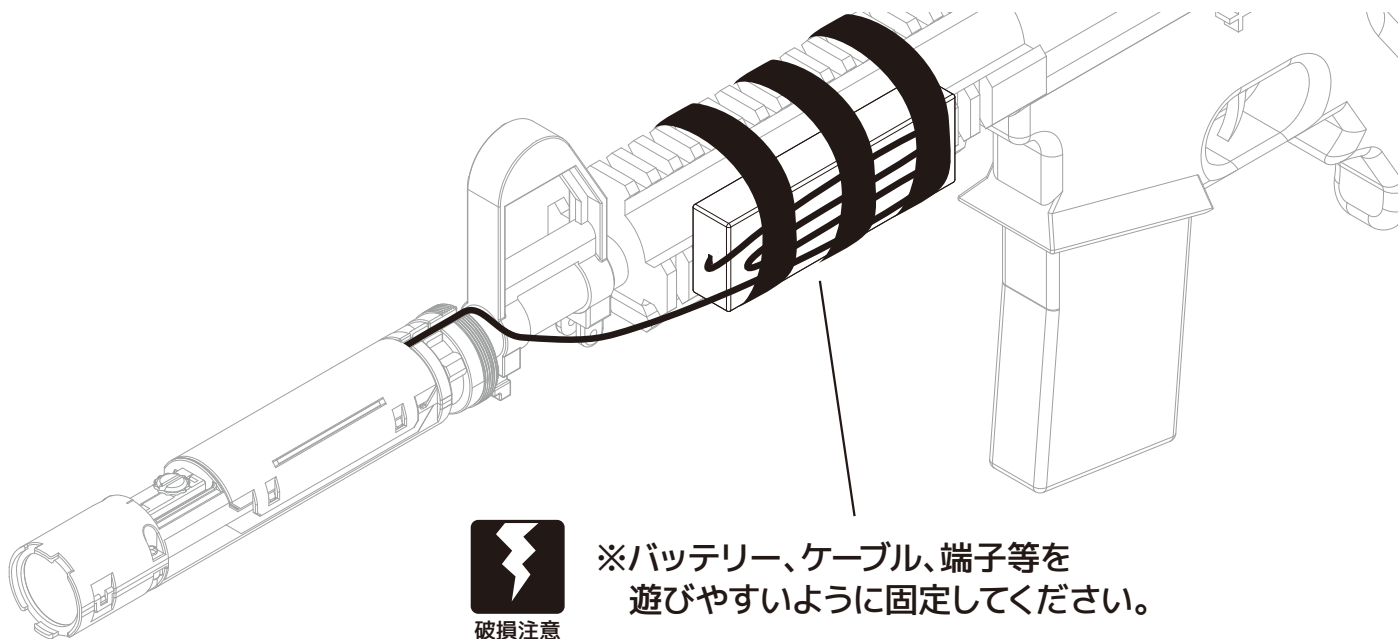
STEP 3 バッテリーを取り付ける

— 前のページの続き —

② 本体後部の溝にケーブルを収めてバッテリーカバーを閉じます。



③ バッテリーを市販のテープやベルト等を使ってエアソフトガン本体に固定してください。



⚠ バッテリーは大変デリケートです。強い衝撃、圧力を加えないようご注意ください。

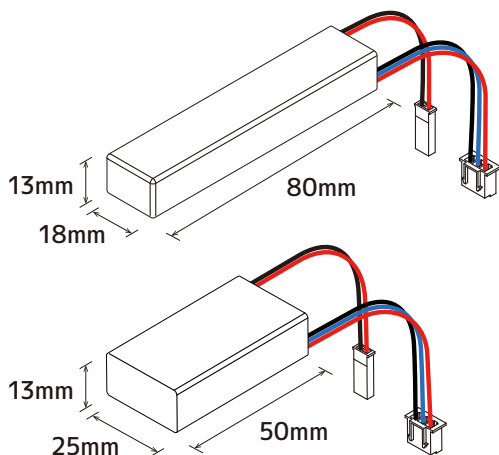
⚠ ご使用時以外は必ずバッテリーを逆の手順で取り外して保管してください。

STEP 3 バッテリーを取り付ける

－前のページの続き－

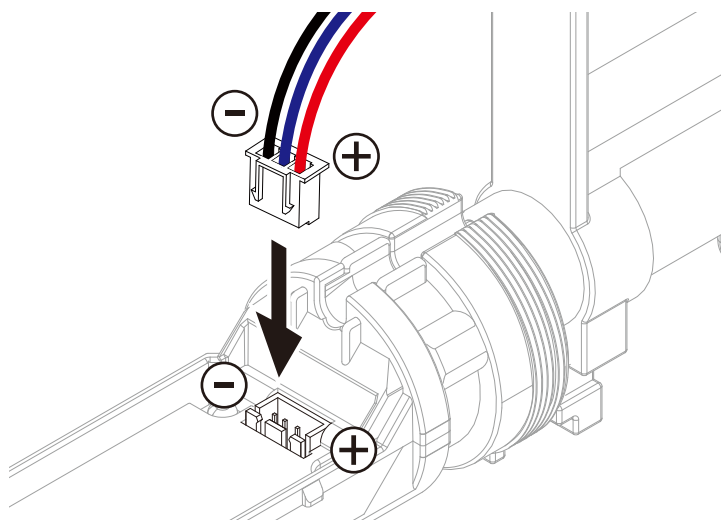
②-B 本体に内蔵させる場合

① バッテリーが下記サイズ以下の場合、内蔵することが出来ます。



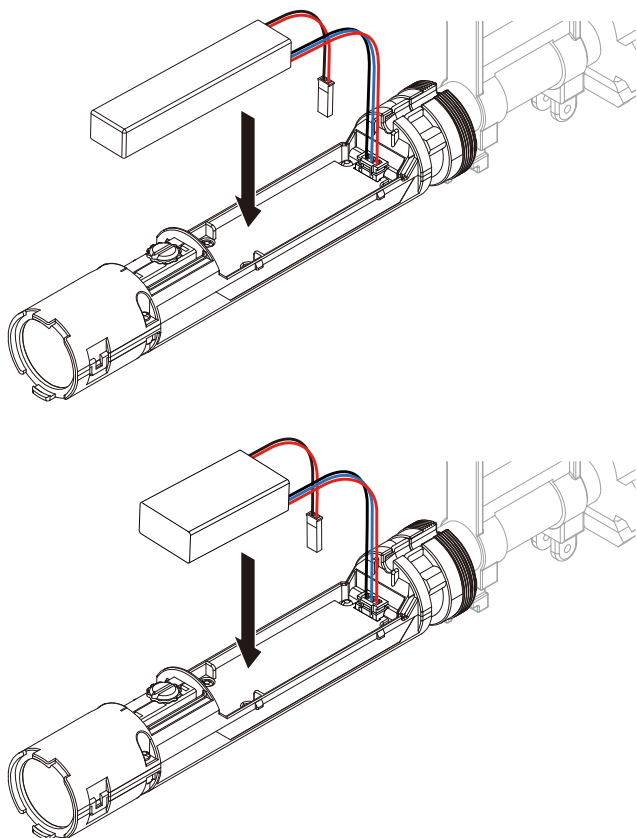
※ケーブルの太さや長さによっては内蔵できない場合があります。

② バッテリージャックにプラグを取り付けます。

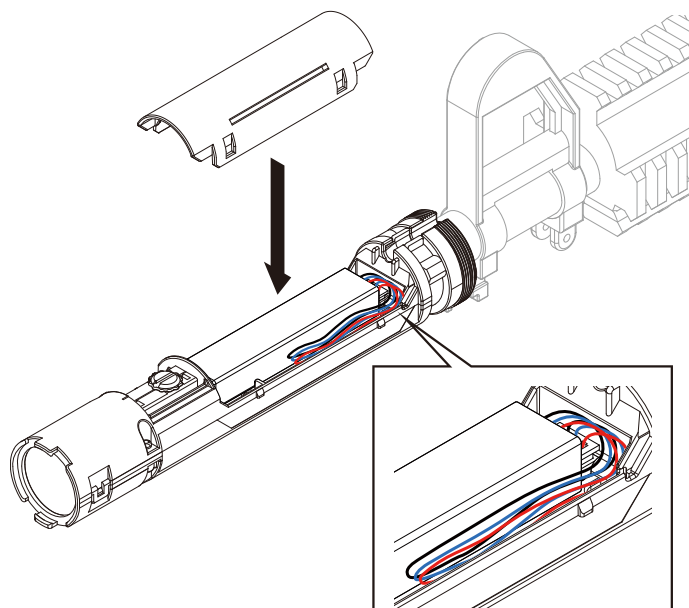


⚠ 極性を間違えないようご注意ください。

③ バッテリー内蔵エリアにバッテリーを収めます。



④ バッテリーカバーを閉じます。



⚠ バッテリーカバーを閉じるときにケーブルを挟まないようご注意ください。

バッテリーカバーが正しく閉じない場合、

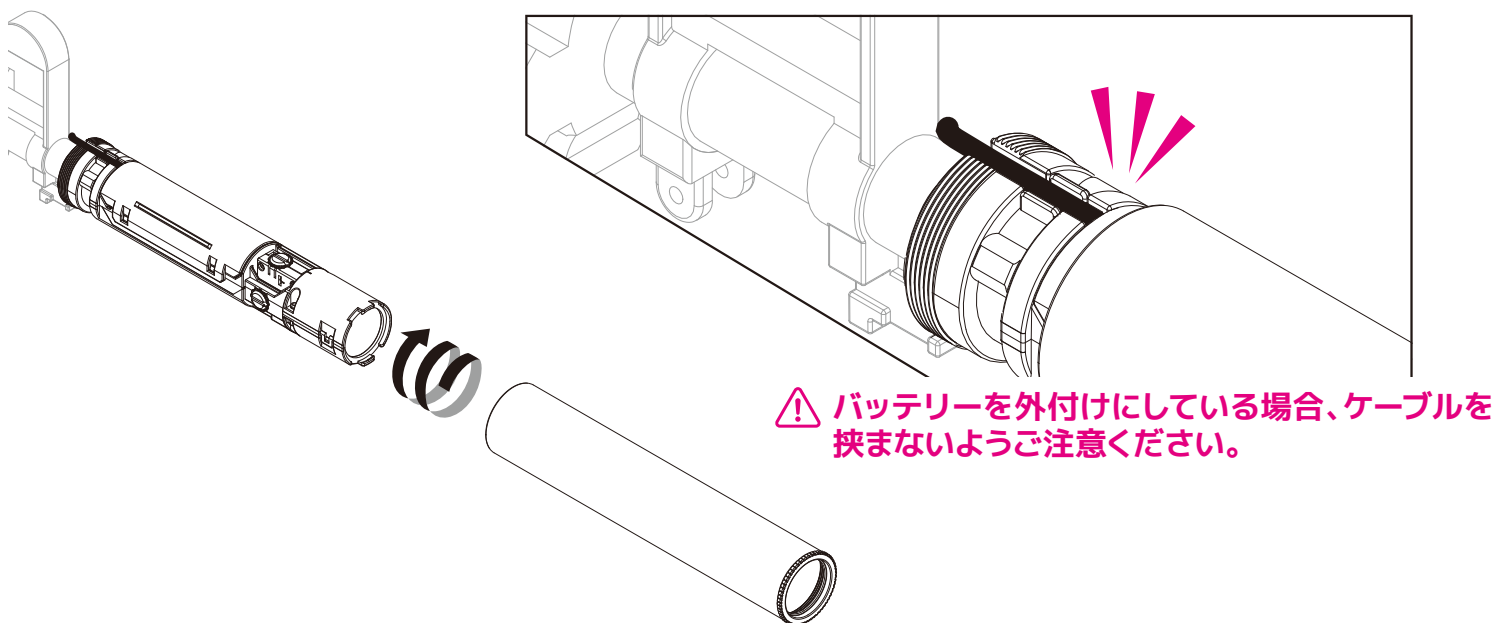
②-A 外付けする場合

をご確認の上ご対応ください。

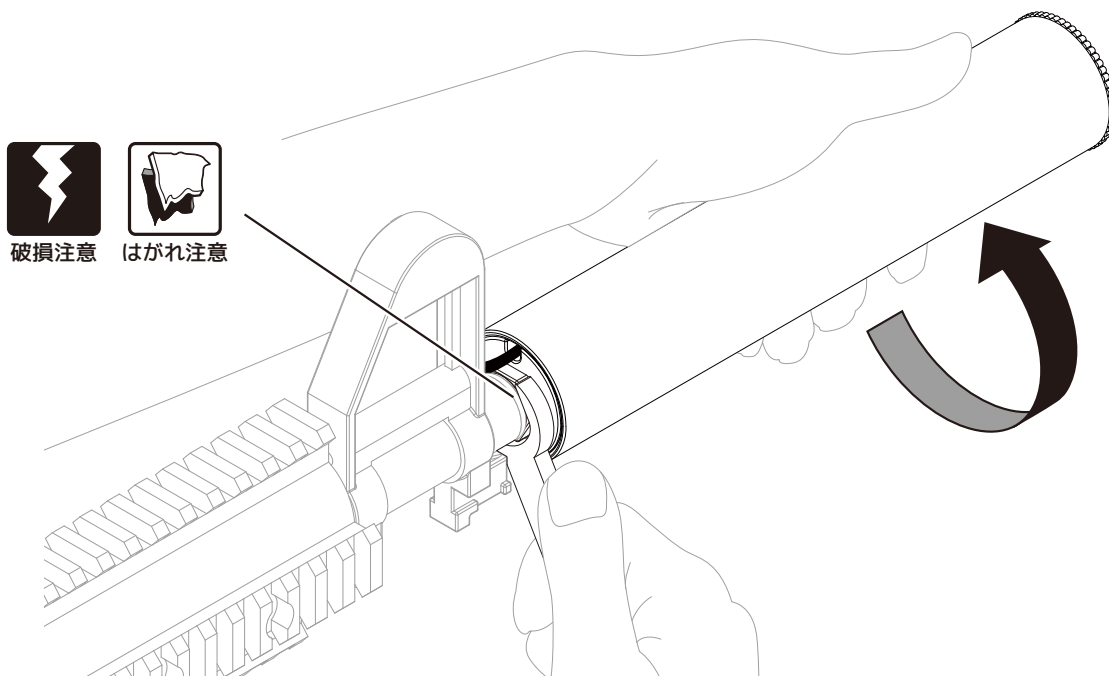
⚠ ご使用時以外は必ずバッテリーを逆の手順で取り外して保管してください。

STEP 4 金属カバーを取り付ける

① 金属カバーを持ち、右向き(時計回り)に回して取り付けます。



② 金属カバーを回し続けると、本体をエアソフトガンに固定しているネジが緩みます。
しっかりと固定するためには本体が回らないよう、指や市販のレンチ(対辺19mm)等で六角部を押さえて金属カバーを回してください。



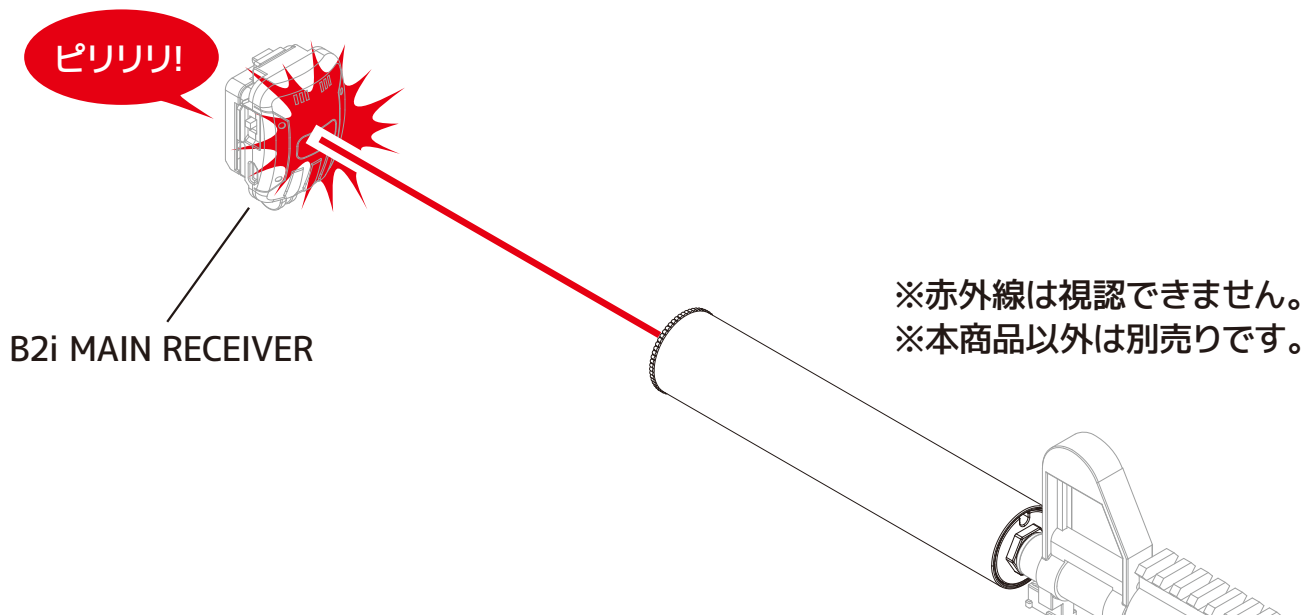
※ バッテリーを内蔵させた場合

バッテリーの大きさやケーブルの納め方によっては金属カバーの取り付けが渋くなる場合があります。
その場合はケーブルの収納を調整したり、バッテリーを外付けにするなどしてご対応ください。

⚠ 警告・注意

- 本商品はエアソフトガンを空撃ちしてご使用いただくものです。ご使用になるエアソフトガンの仕様をご確認頂いたうえで、ご使用ください。

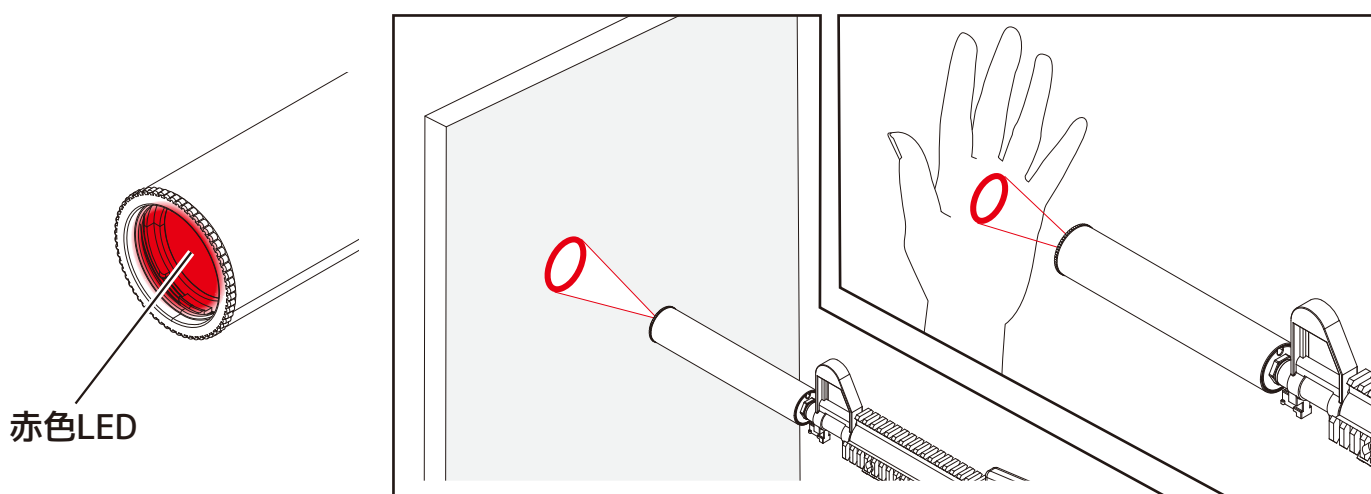
エアソフトガンの発射操作をすることで、本体の先端のレンズから赤外線が照射されます。B2i専用の赤外線受信機(別売り)に照射することで、ヒット音と共に赤色LEDの発光でヒットを周囲へお知らせします。



🔧 ワンポイントアドバイス

- ★ 赤外線は視認できないため、赤外線照射時に内部の赤色LEDを発光させています。発光を確認する場合は、発射口に壁や手等を近づけて照らすことで確認してください。

⚠ 発射口を直接のぞき込まないでください。

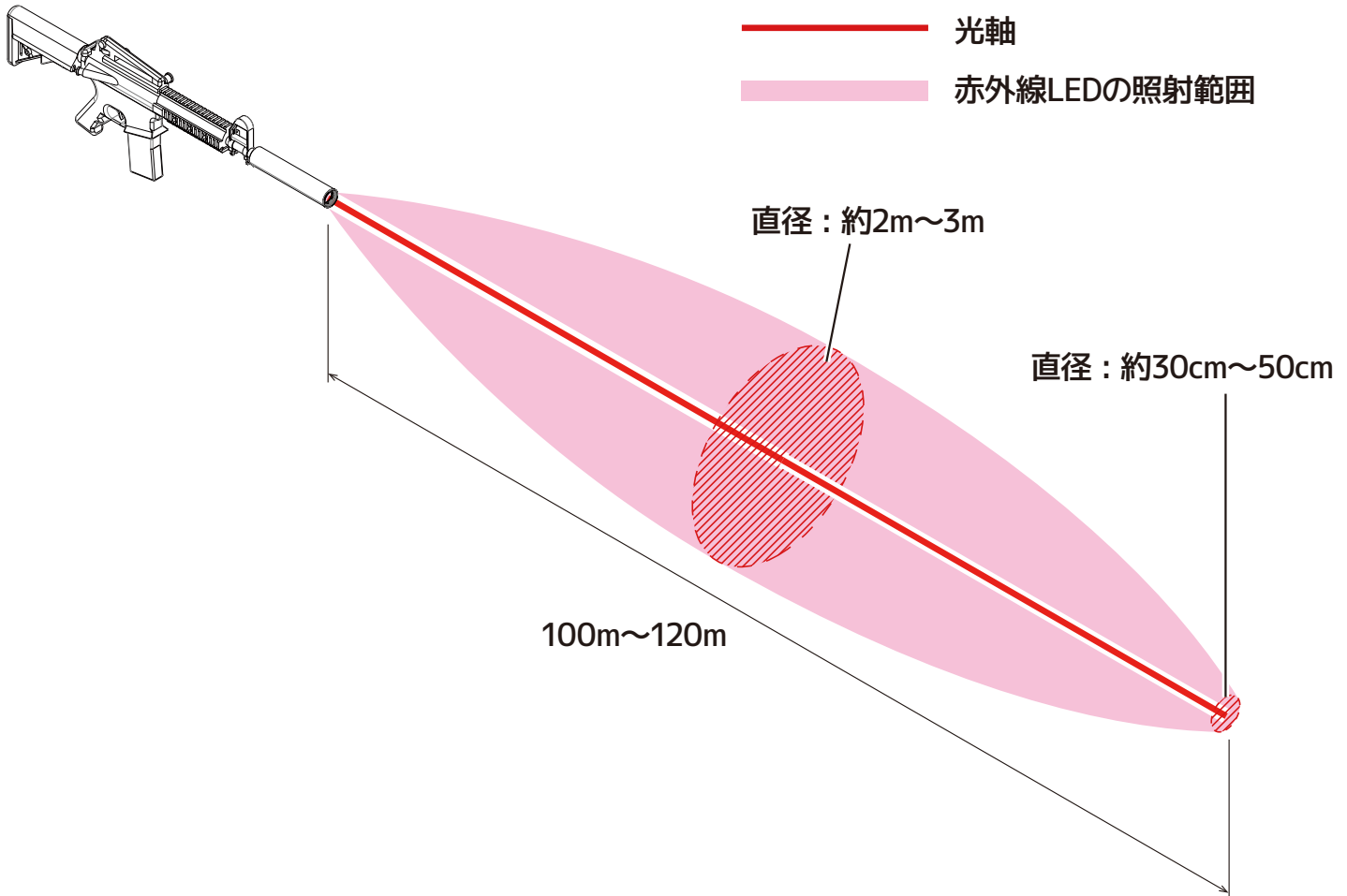


※ 赤色LEDの照射範囲と赤外線LEDの照射範囲は一致しません。

赤外線LEDの照射範囲について

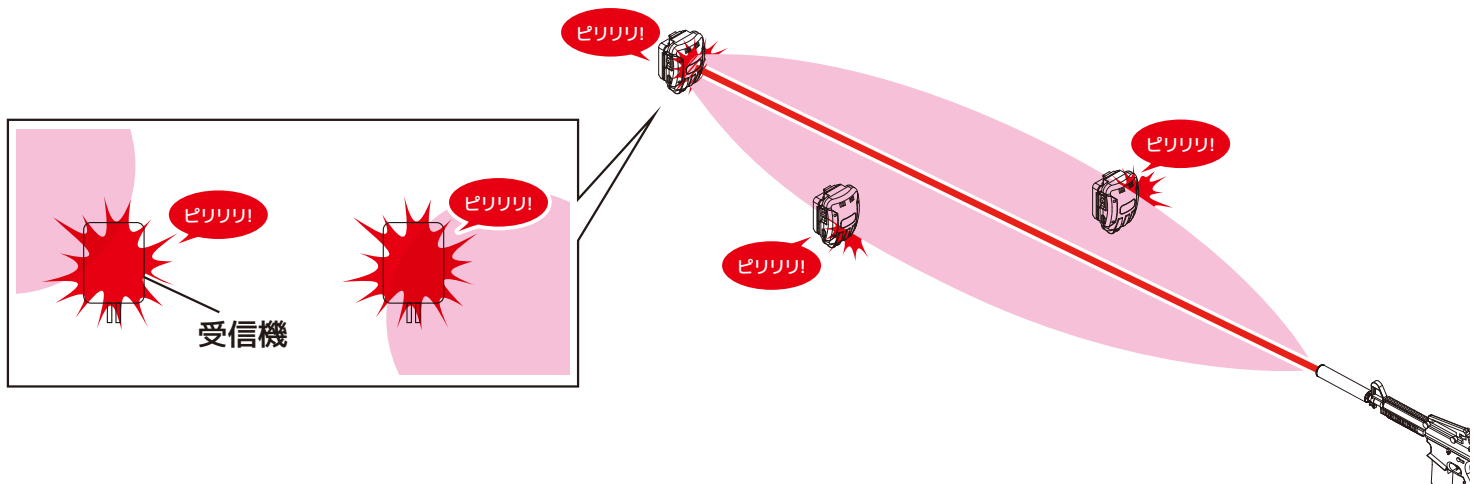
B2iでは安全な赤外線LEDの光をレンズで収束させ照射しています。その性質上、照射範囲は図のような形状となります。

赤外線は視認できないため、動きながら行うサバイバルゲームで最適となるよう照射範囲を設定しています。



赤外線銃のサバイバルゲームでのヒットについて

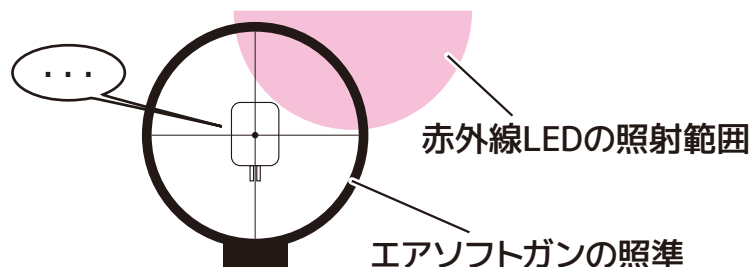
赤外線はBB弾と違い、受信機に対して“面”でヒットします。赤外線LEDの照射範囲内であれば、多少のずれでもヒットになります。



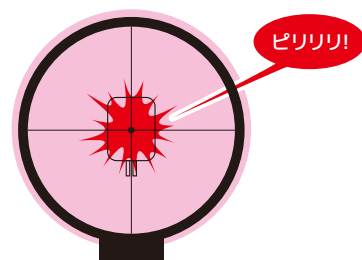
STEP 6 ゼロイン

ゼロインのイメージ

赤外線LEDの照射範囲とエアソフトガンの照準を合わせることがゼロインです。赤外線LEDの照射範囲とエアソフトガンの照準が合っていない場合、思った場所へ正確にヒットさせられないことがあります。



照射範囲とエアソフトガンの照準が合っていない



照射範囲とエアソフトガンの照準が合っている

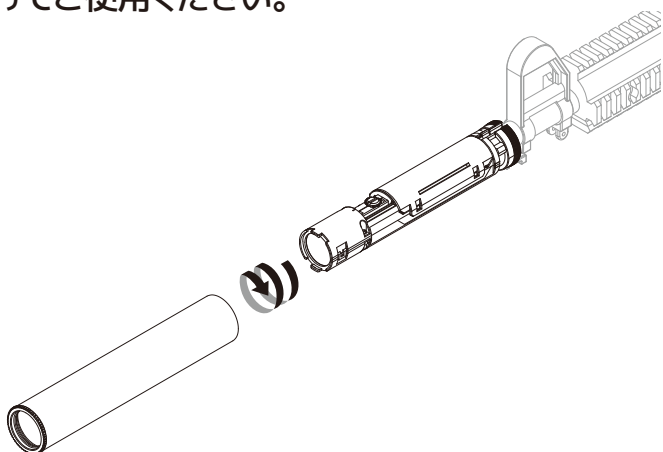
ゼロインを始める前に

① フィールドの使用条件・距離を確認していただき、実際に使用する環境でゼロインを行ってください。



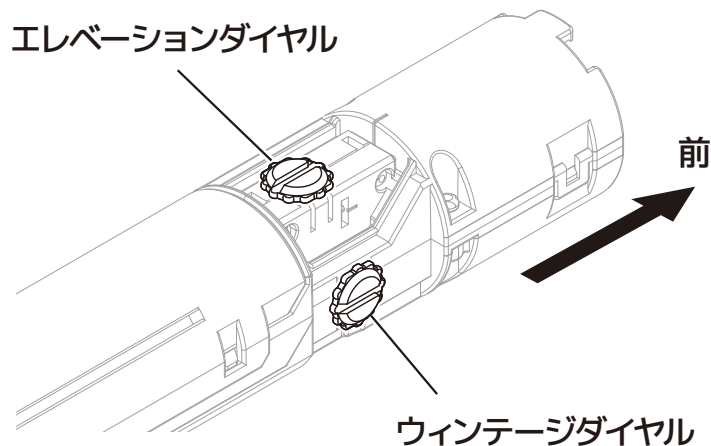
※屋内等で受信機までの距離が近い場合は、調整キャップをご使用ください。
調整キャップを使用する ⇒ STEP6 P25

② ゼロインは金属カバーを外した状態で行います。ゼロイン完了後は再度金属カバーを取り付けてご使用ください。



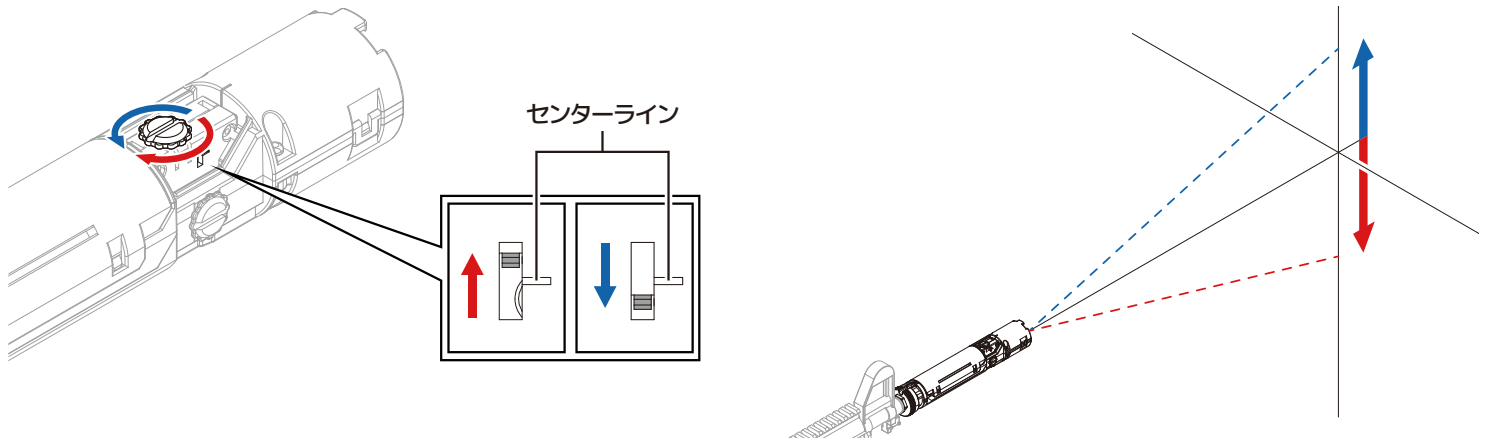
本体から金属カバーを外す ⇒ STEP1 P7
金属カバーを取り付ける ⇒ STEP4 P15

③ 図で示したダイヤルを使ってゼロインを行います。



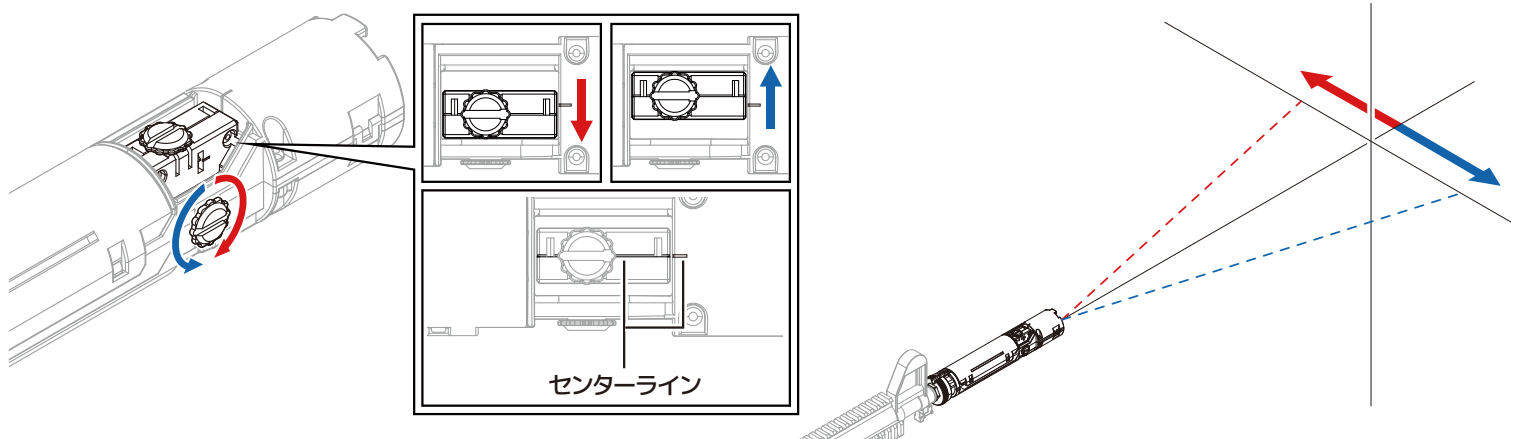
上下方向の調整

エレベーションダイヤルを右向き(時計回り)に回すと照射範囲が下がり、左向き(反時計回り)に回すと照射範囲が上がります。



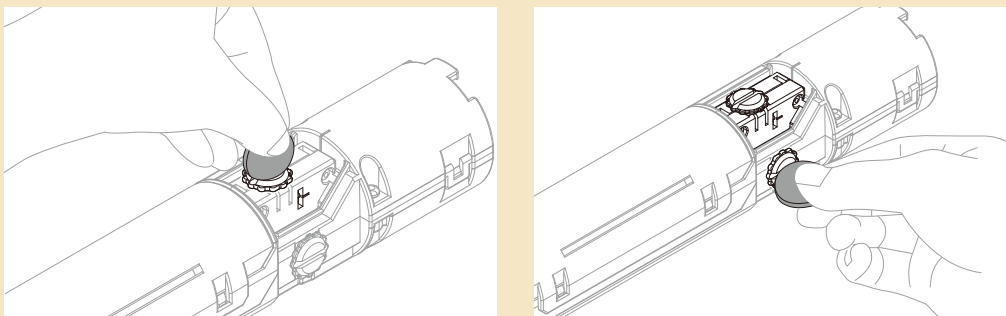
左右方向の調整

ウィンテージダイヤルを右向き(時計回り)に回すと照射範囲が左に移動し、左向きに回すと右に移動します。



ワンポイントアドバイス

★ 指でダイヤルを回しにくい場合はコイン等で回してください。

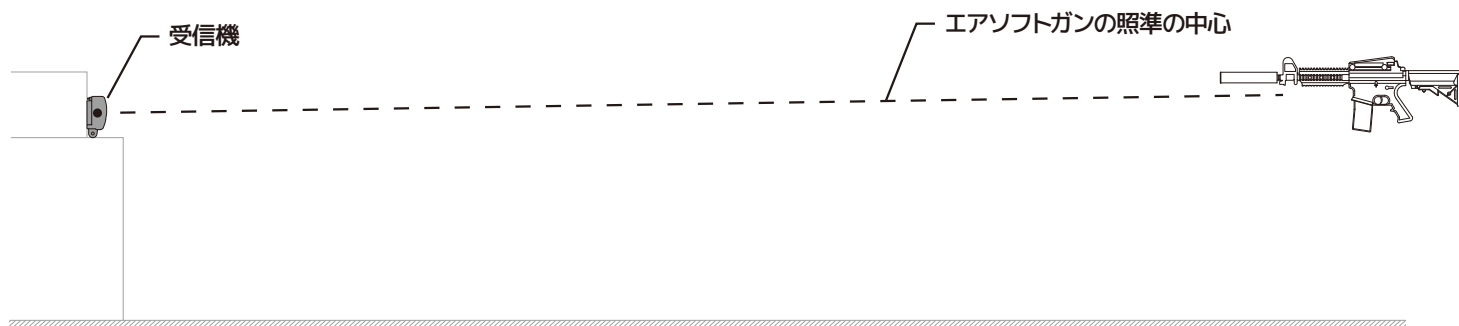


ゼロインのやり方(上下方向の調整)

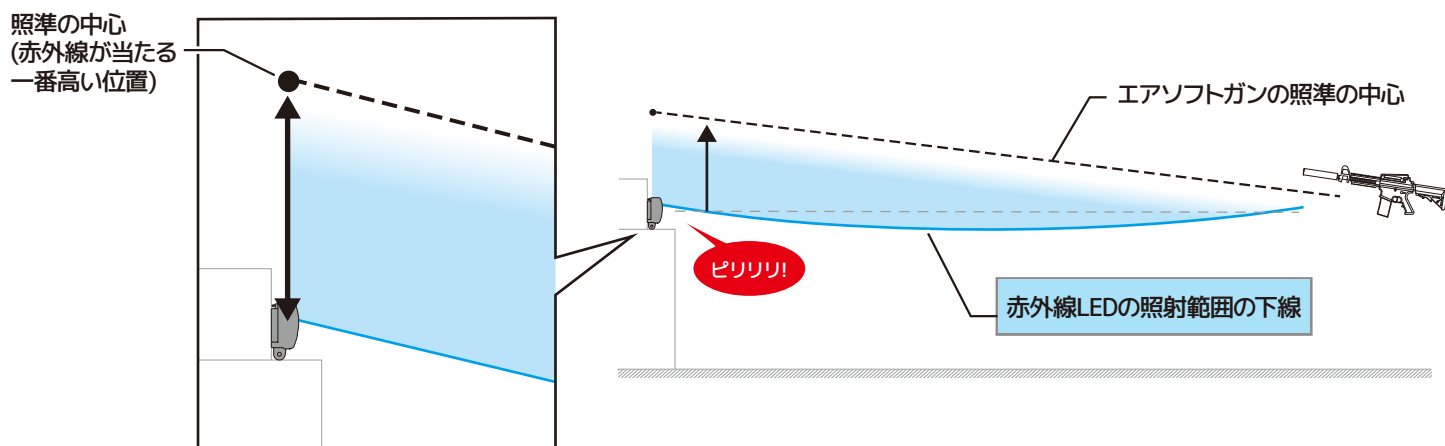
① 受信機を立て掛けます。

受信機に対して水平になるようにエアソフトガンを構えて、照準から狙って撃ちます。

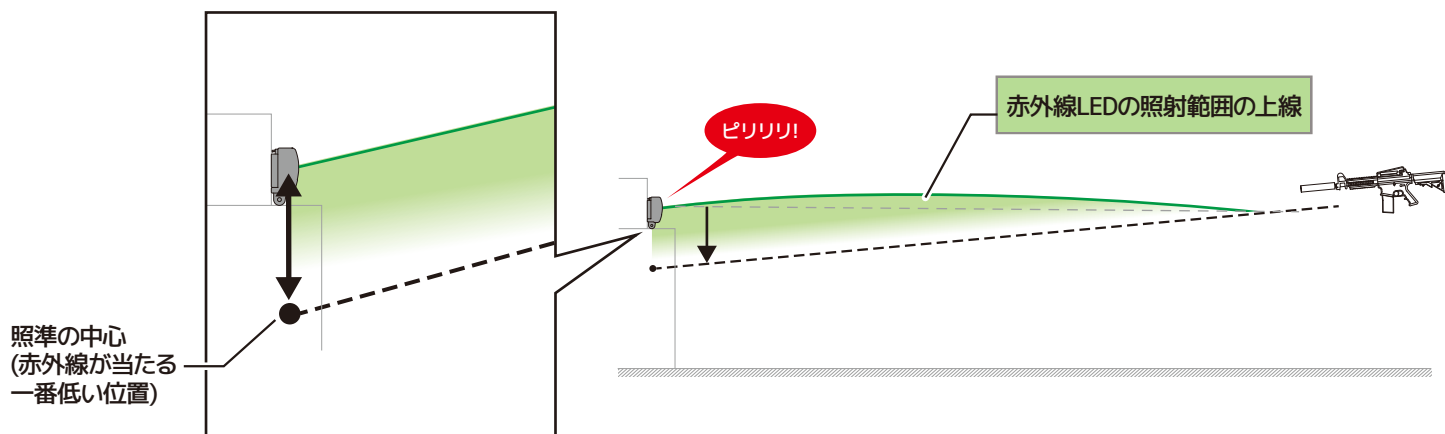
※屋外で行う場合は太陽の位置にご注意ください。詳しくは、**5** 赤外線特性 ⇒ P6をご確認ください。



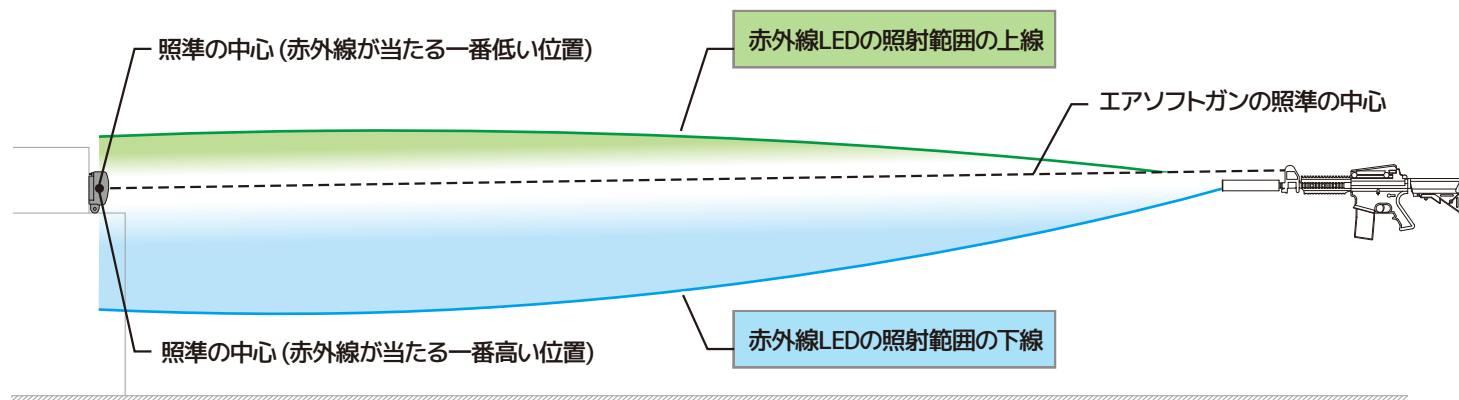
② エアソフトガンの照準から狙って、上に動かしながら撃ち、赤外線が当たる一番高い位置を見つけます。



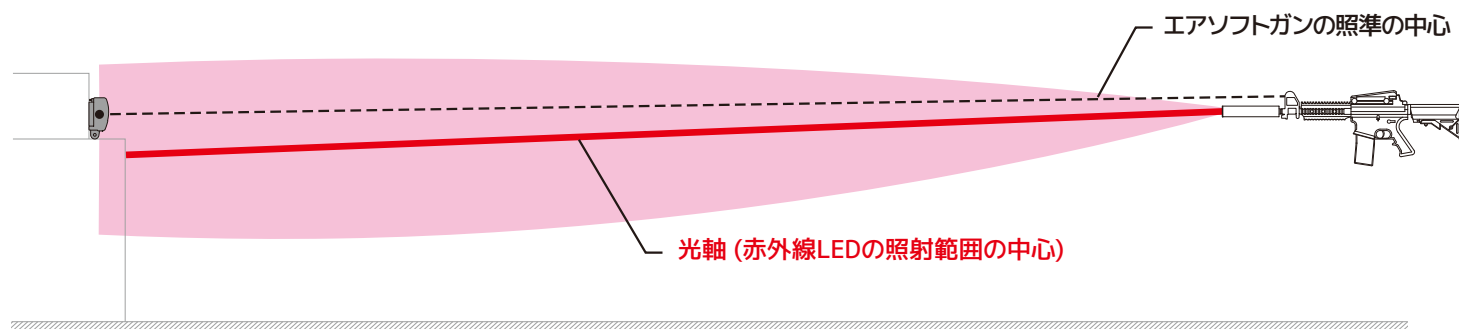
③ エアソフトガンの照準から狙って、下に動かしながら撃ち、赤外線が当たる一番低い位置を見つけます。



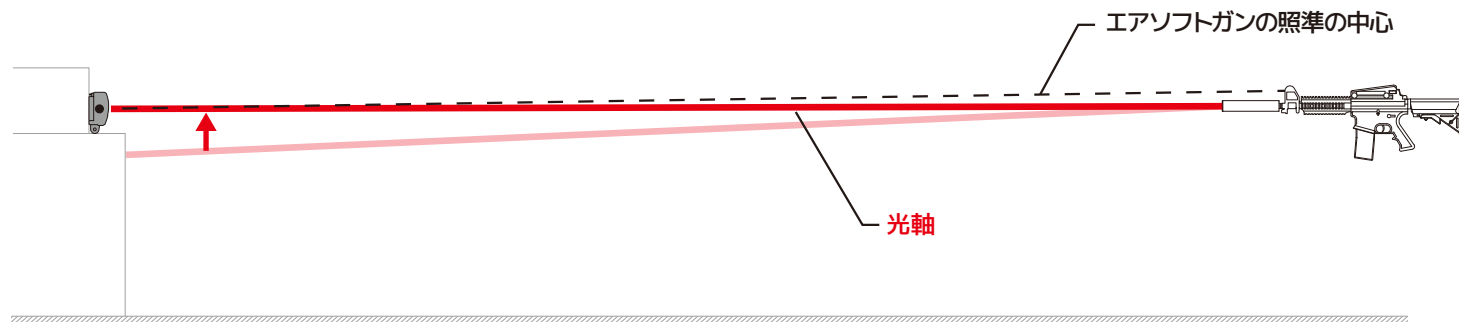
- ④ 再度、エアソフトガンの照準で受信機を狙います。この時、②と③の赤外線が当たる位置の関係は図のようになります。



- ⑤ ②と③で確認した位置の中心が赤外線LEDの照射範囲の光軸です。

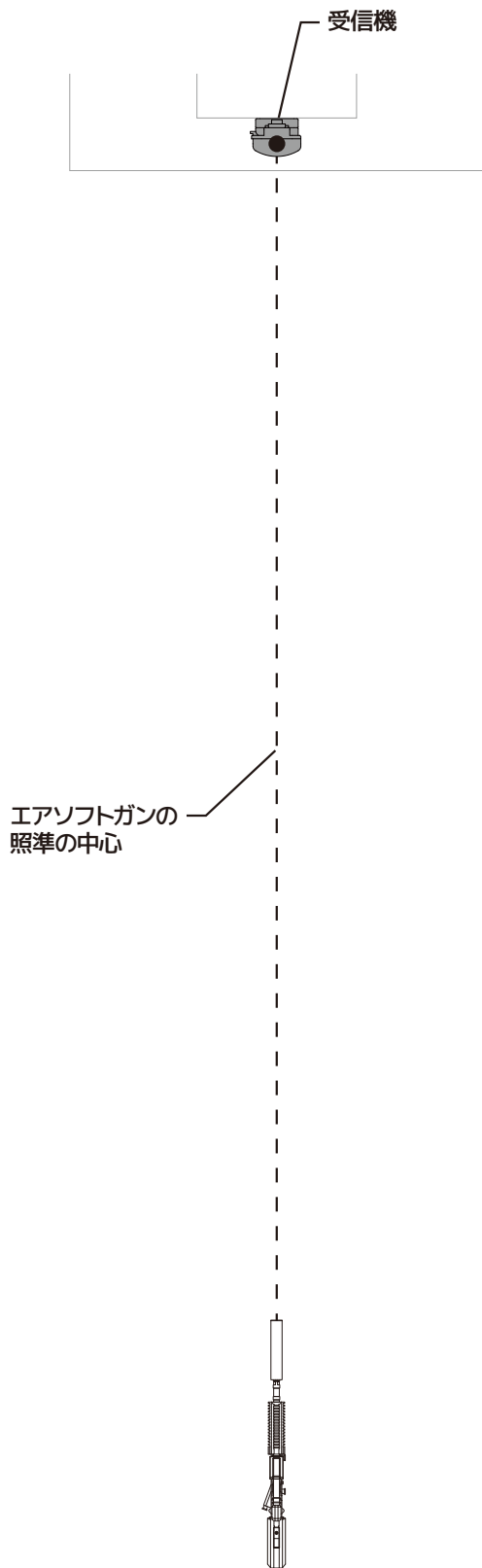


- ⑥ 光軸がエアソフトガンの照準の中心に近づくようにエレベーションダイヤルを操作します。

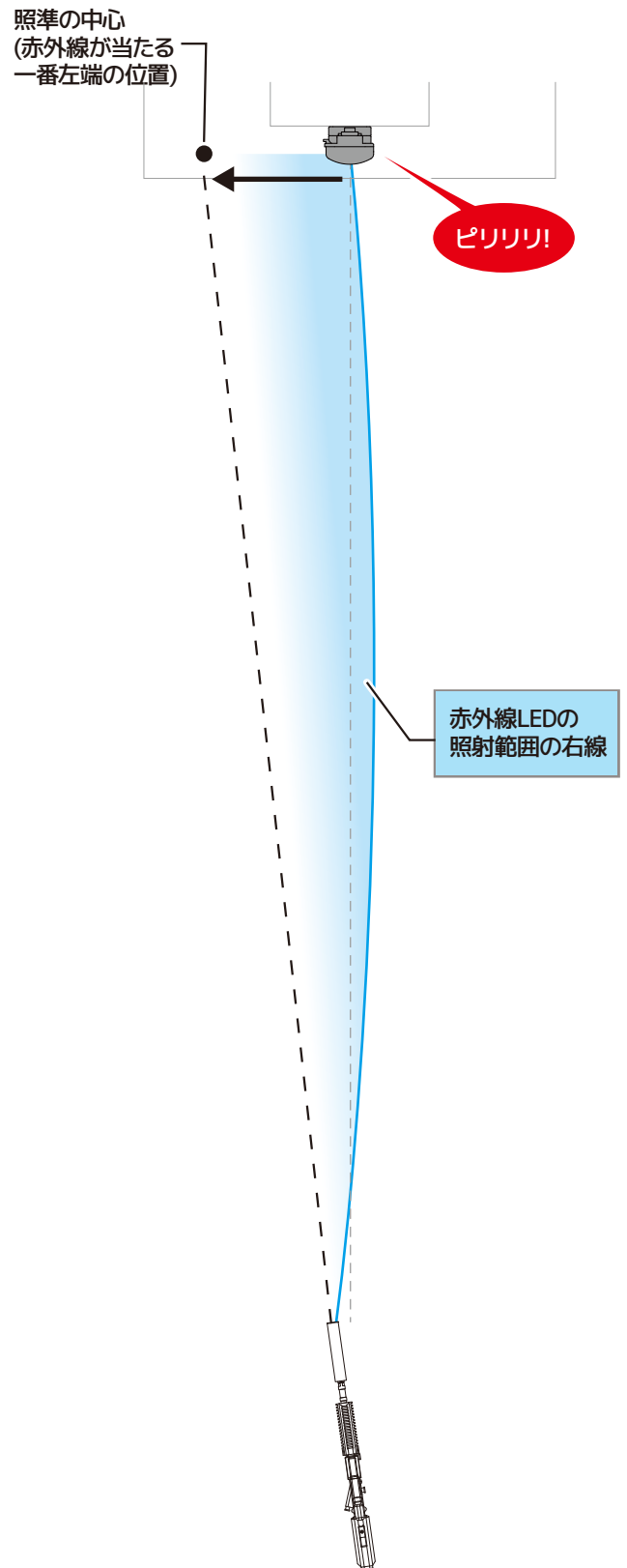


ゼロインのやり方(左右方向の調整)

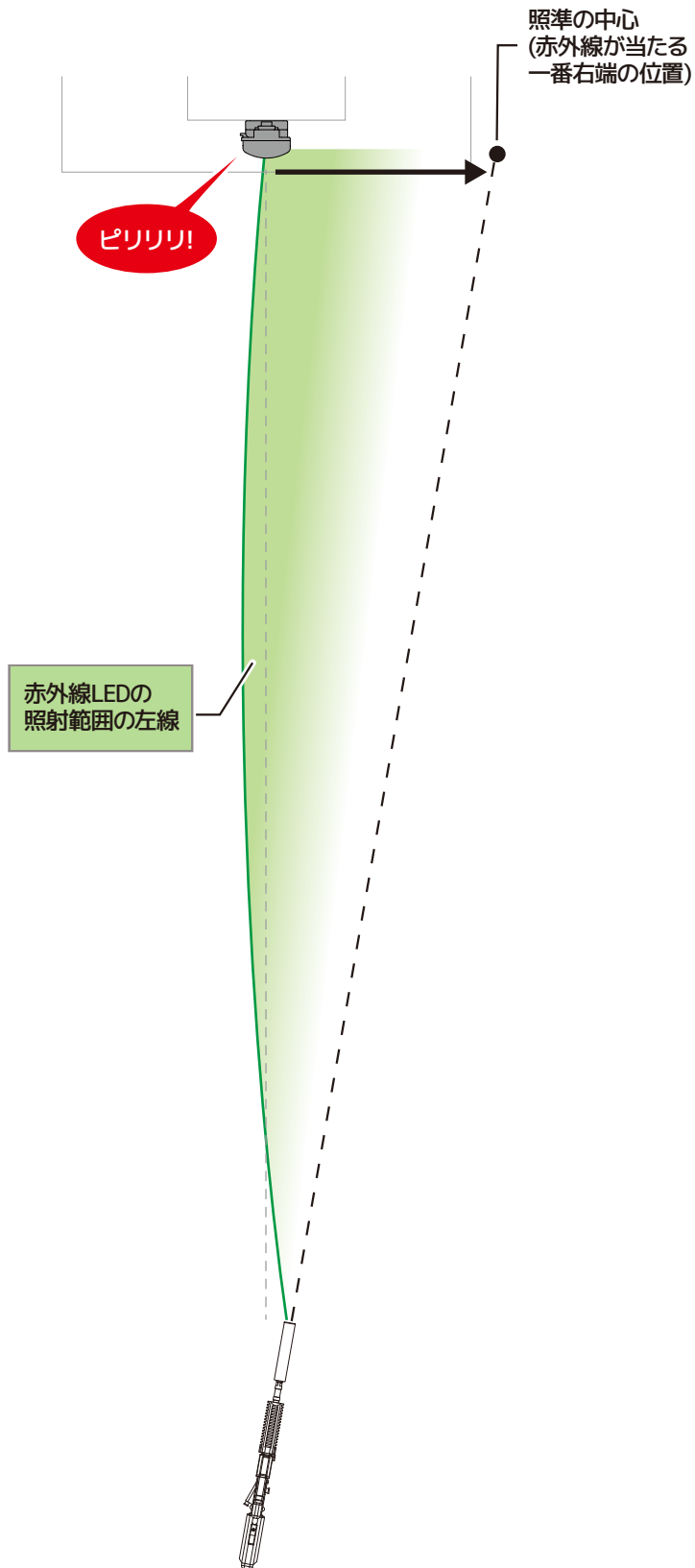
- ⑦ ①と同様に受信機を立て掛けます。
 受信機に対して水平になるようにエアソフトガンを構えて、照準から狙って撃ちます。
 ※屋外で行う場合は太陽の位置にご注意ください。詳しくは、**5** 赤外線特性 ⇒ P6をご確認ください。



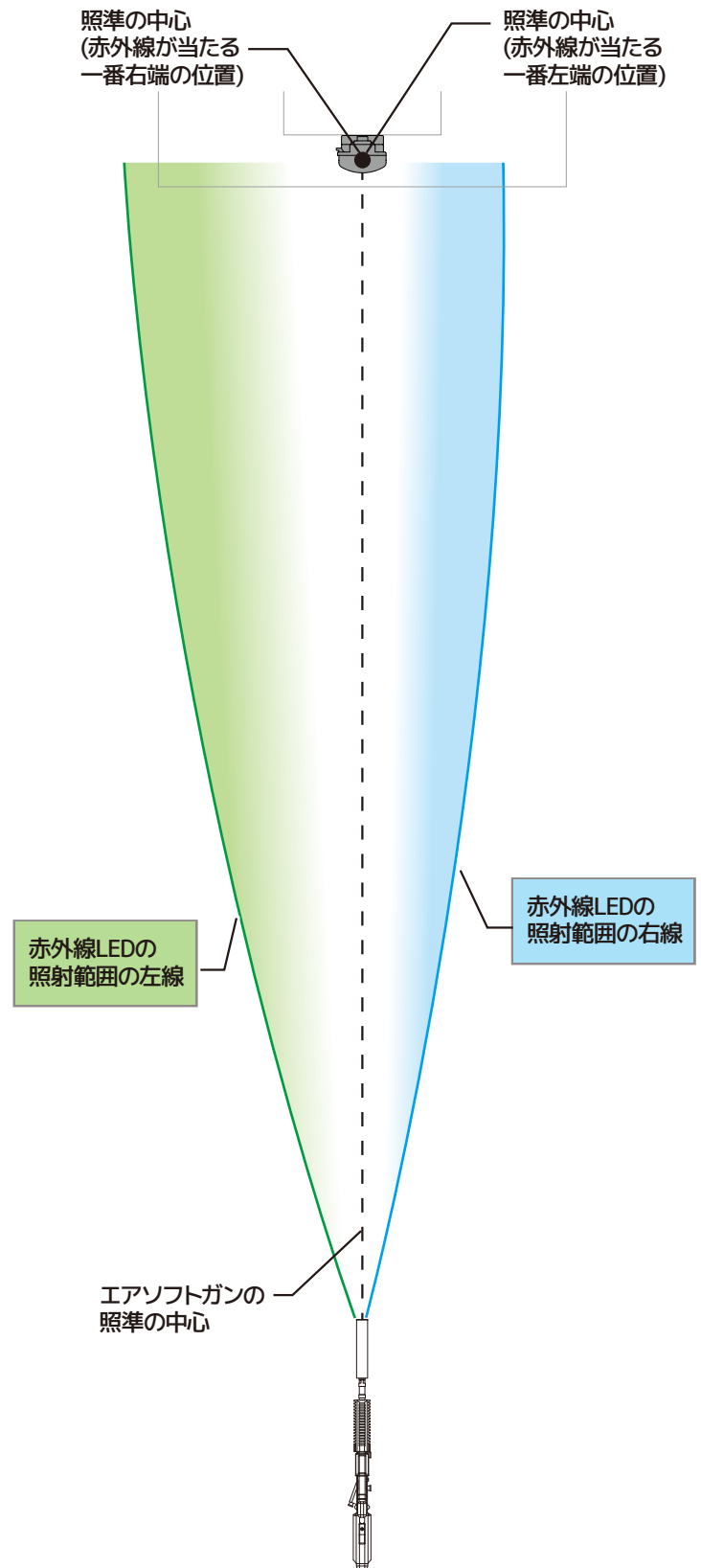
- ⑧ エアソフトガンの照準から狙って、左に動かしながら撃ち、赤外線が当たる一番左端の位置を見つけます。



- ⑨ エアソフトガンの照準から狙って、右に動かしながら撃ち、赤外線が当たる一番右端の位置を見つけます。



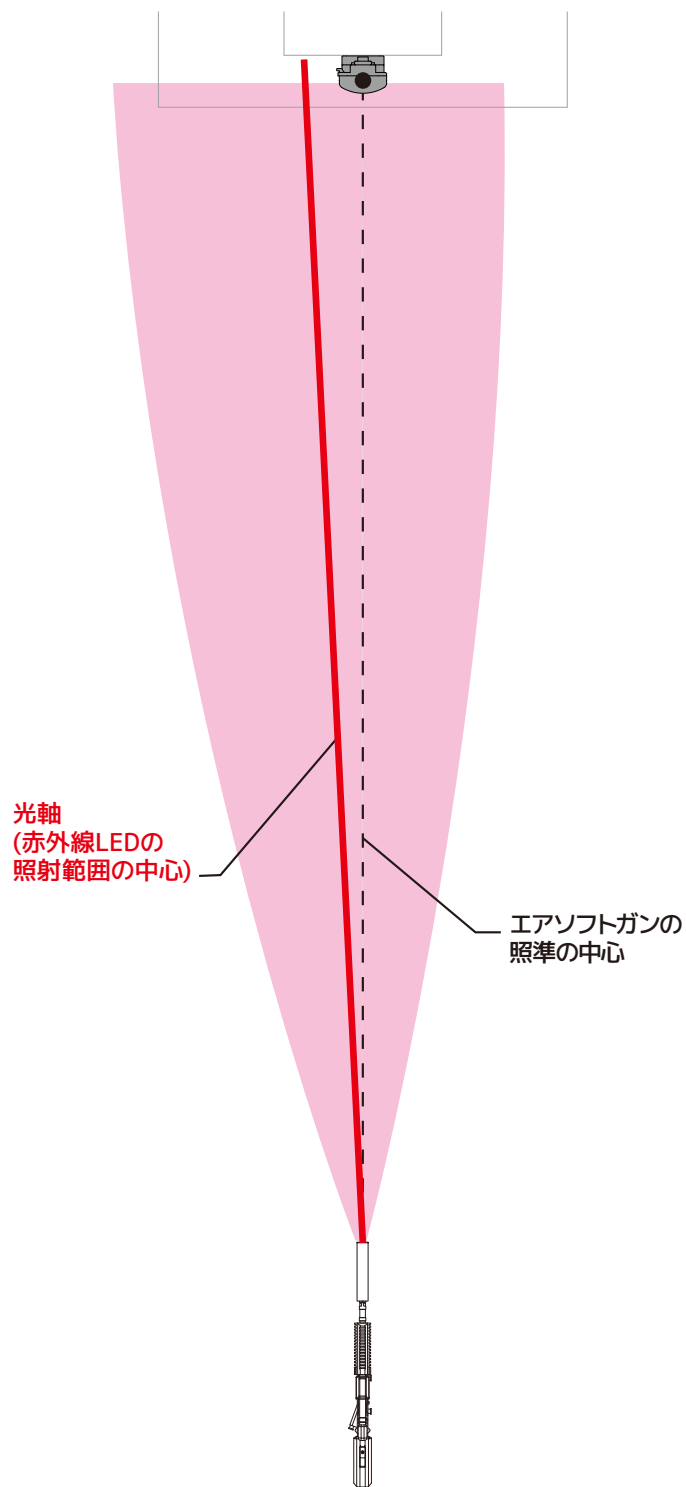
- ⑩ 再度、エアソフトガンの標準で受信機を狙います。この時、⑧と⑨の赤外線が当たる位置の関係は図のようになります。



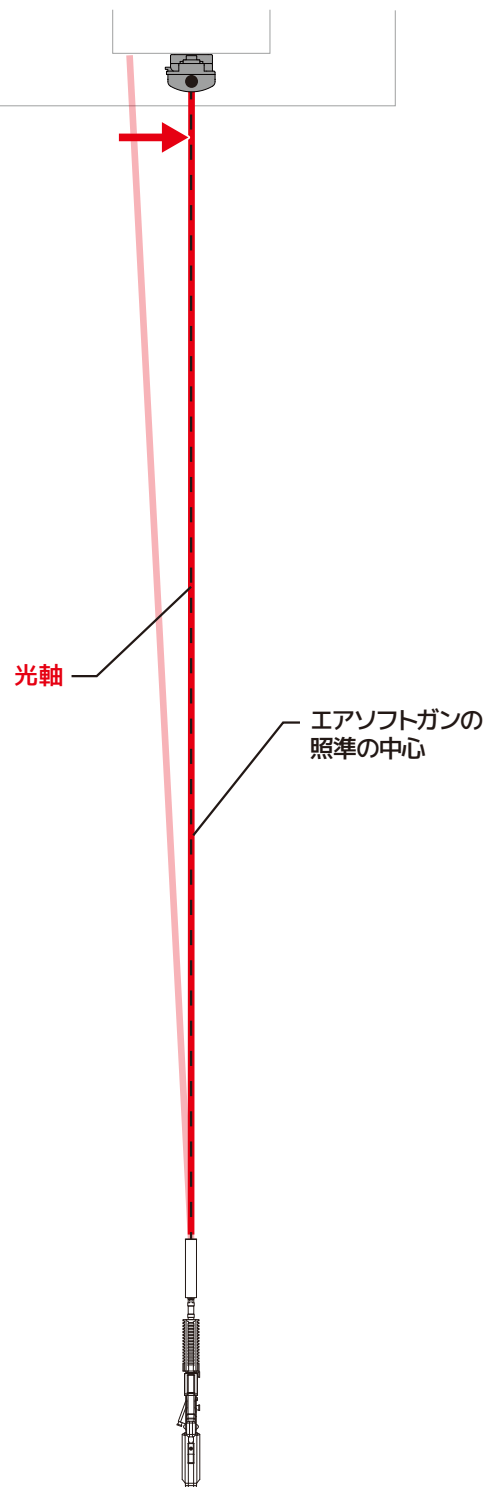
STEP 6 ゼロイン

— 前のページの続き —

- ⑪ ⑧と⑨で確認した位置の中心が赤外線LEDの照射範囲の光軸です。



- ⑫ 光軸がエアソフトガンの照準の中心に近づくようにウィンテージダイヤルを操作します。



- ⑬ ①～⑫を繰り返し、光軸とエアソフトガンの照準を合わせてください。赤外線を狙った場所に当てることができればゼロイン完了です。

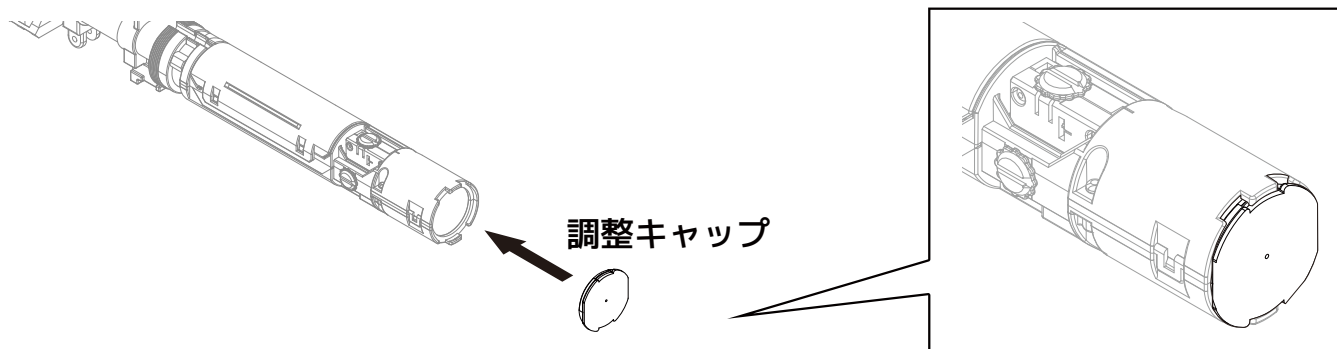
調整キャップを使用する

屋内等で受信機までの距離が近いと、赤外線LEDの照射範囲の広さからゼロインをやりにくい場合があります。そのような場合、本体先端に調整キャップを取り付けることで、赤外線LEDの照射範囲が細く絞られ、ゼロインがやりやすくなります。

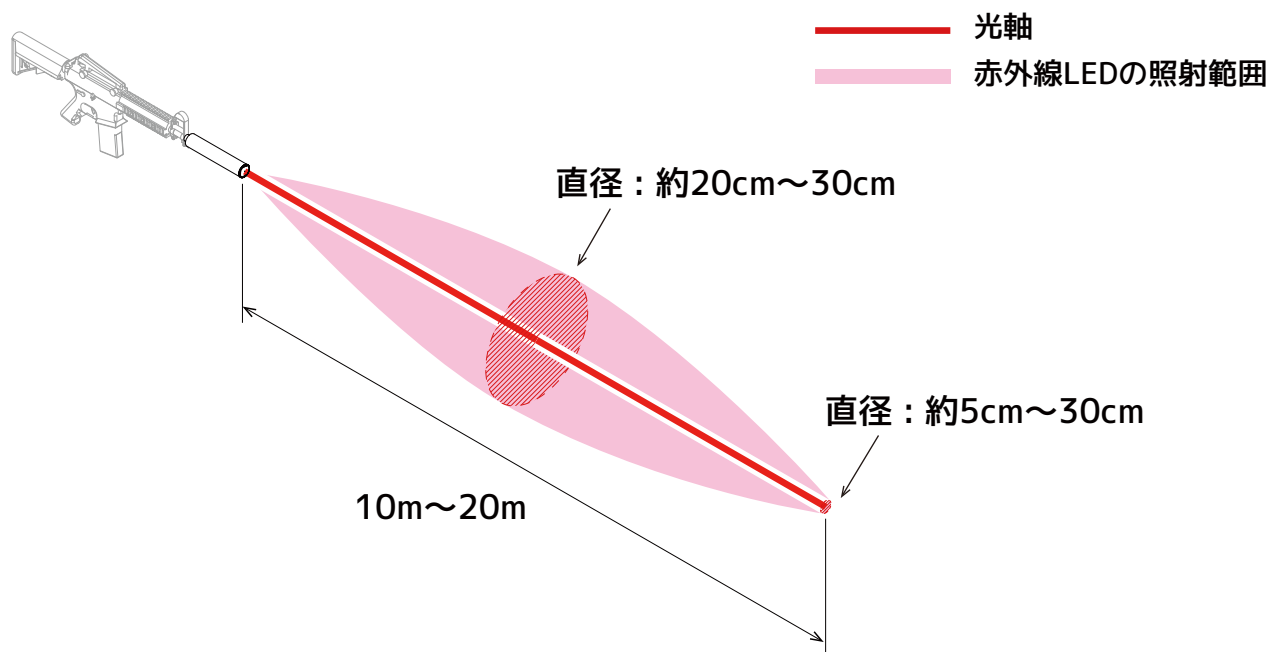
⚠ 警告・注意

- 取り付けた調整キャップを強く押し込まないでください。レンズに傷がつく可能性があります。

調整キャップを図の様に取り付けます。



調整キャップを取り付けた場合の赤外線LEDの照射範囲のイメージ



 ワンポイントアドバイス

★ 調整キャップをつけてゼロインを行う場合、受信機までの距離は2m～5mが最適です。



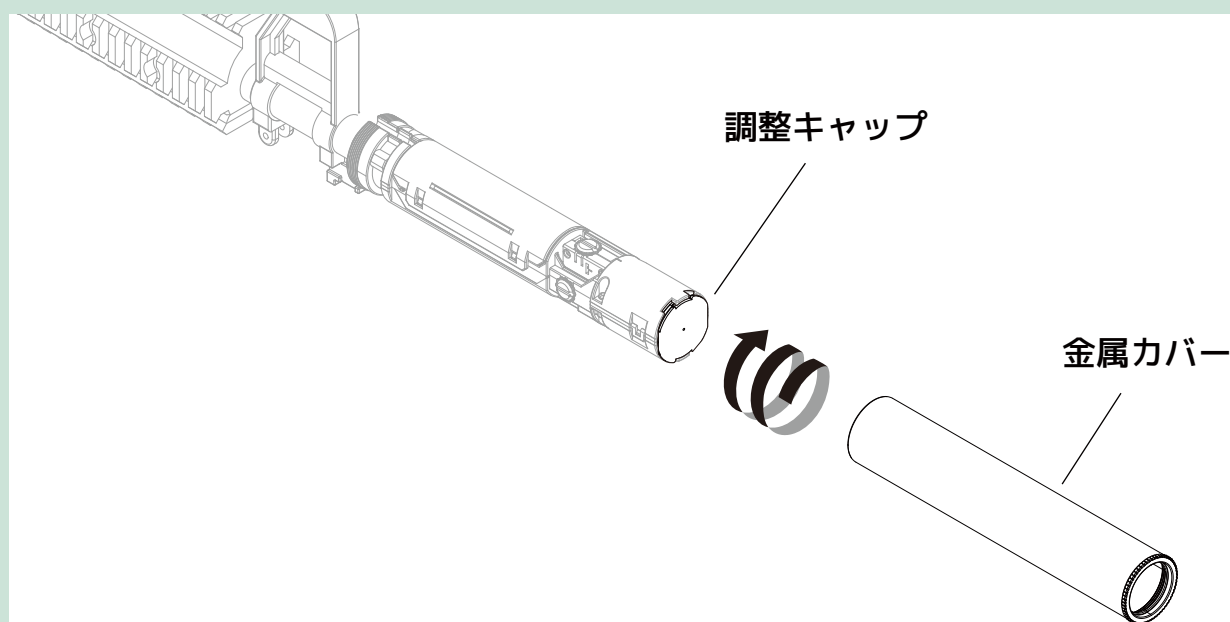
★ 調整キャップでゼロインを行った場合、調整キャップを外すと照準がずれる場合があります。

★ ご使用の直前にフィールドの使用条件・距離で照準を確認していただき、実際に使用する環境でゼロインを行ってください。

商品の特徴

※ 調整キャップは照射用の穴が小さいため使用しないときにレンズの保護カバーとして機能します。ホコリ等の付着を防ぐものではありません。

※ 本体に調整キャップをつけたまま金属カバーを取り付けることも可能です。

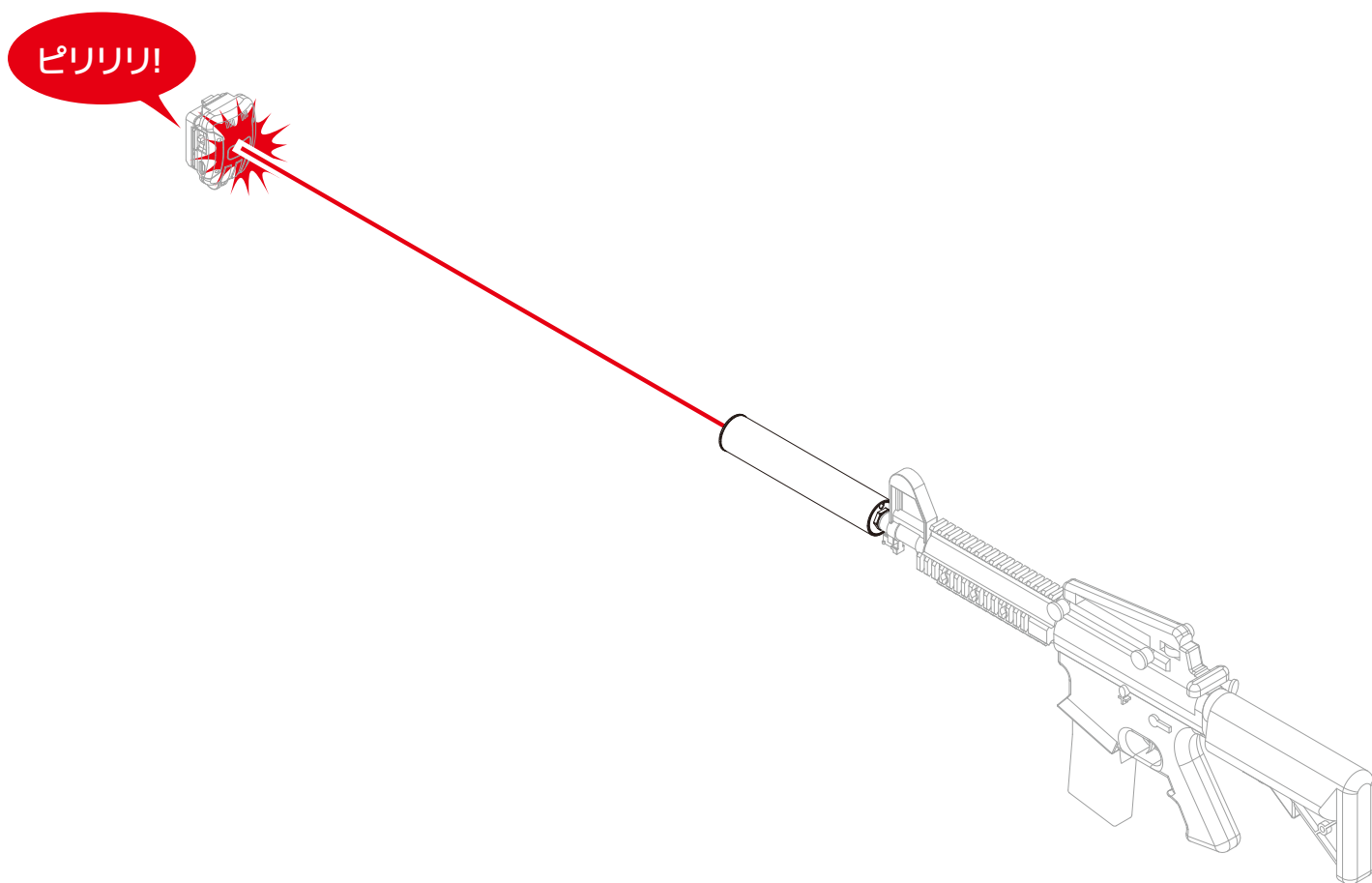


STEP 7 スリープについて

本商品は省電力のため、約30分操作がされなかった場合、自動でスリープする機能が備わっております。
赤色LEDが5回点滅するとスリープに入ります。

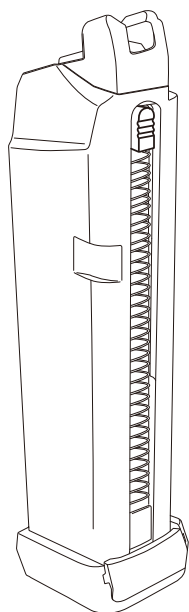


復帰するためには、エアソフトガンの射撃操作を行ってください。



STEP 8 空撃ち用スペーサー

使用するエアソフトガンが空撃ちに対応していない場合、付属の空撃ち用スペーサー(スポンジ)をマガジンに挟み込む事で空撃ちができるようになります。

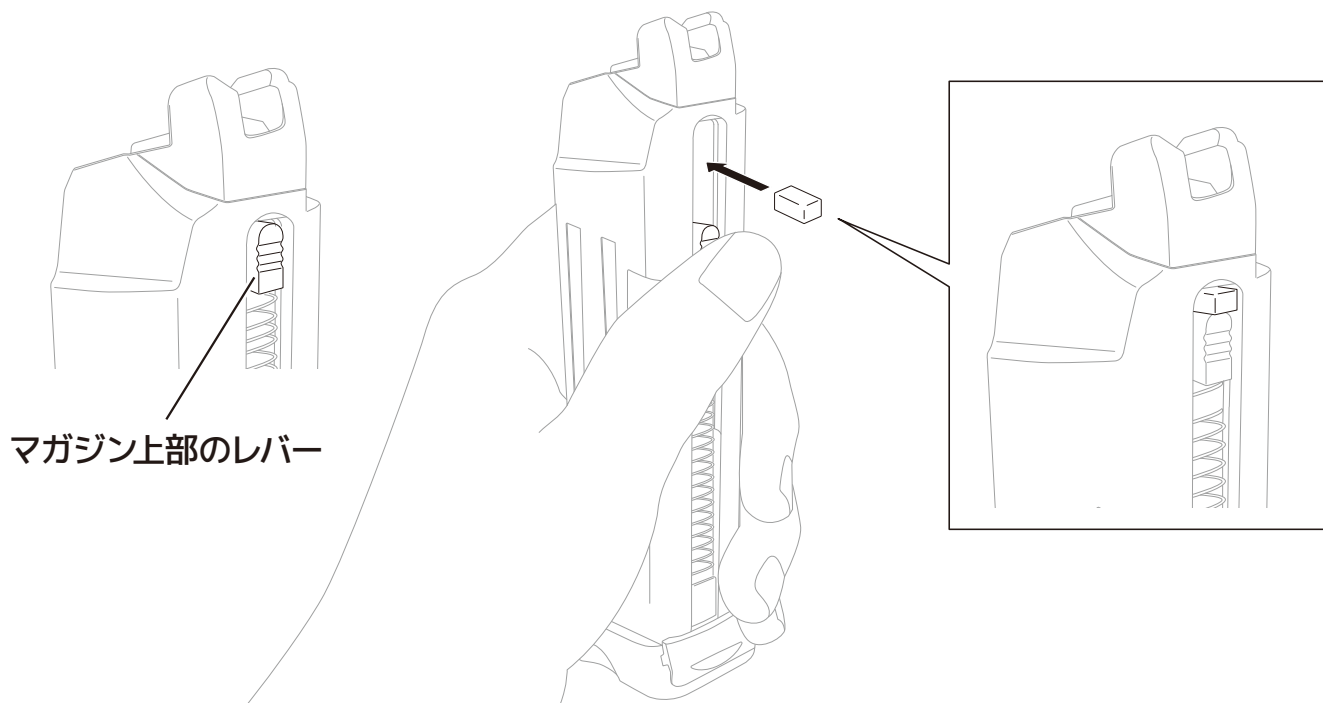


空撃ち非対応のエアソフトガンのマガジン



空撃ち用スペーサー

マガジン上部のレバーを押し下げ、隙間に空撃ち用スペーサーを図のようになるよう挟み込みます。



7 遊び方

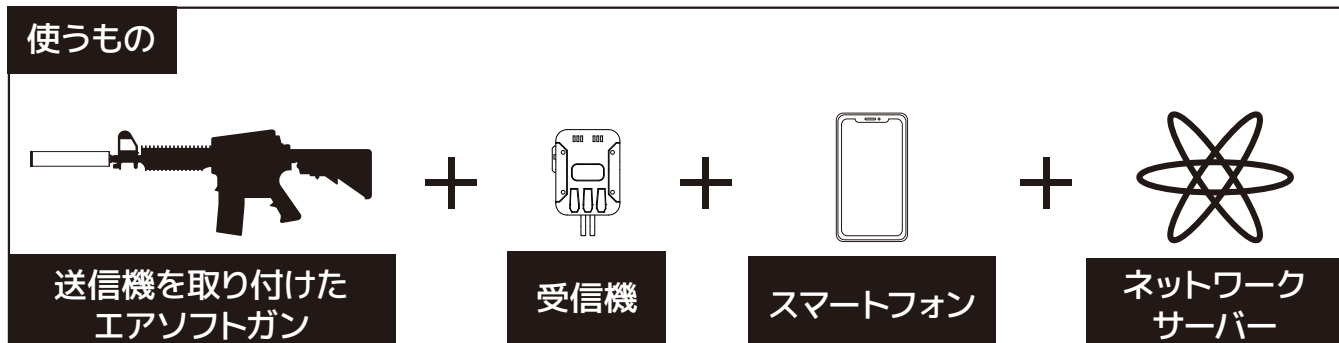
下図の組み合わせで遊ぶ事が出来ます。

送信機を取り付けたエアソフトガンと受信機のみで遊ぶ場合



GAME OVERは存在しません。ゼロインや試射、ゲームまで幅広くご利用いただけます。

赤外線銃のサバイバルゲーム

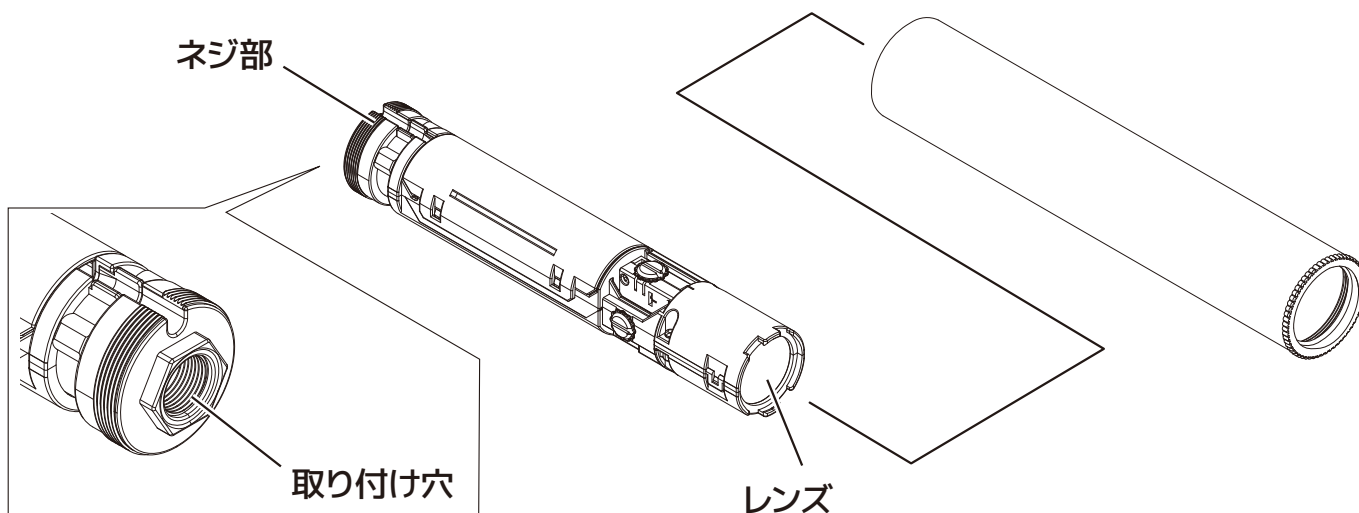


大人数でプレイ可能な赤外線銃のサバイバルゲームが楽しめます。
詳しくはB2i専用のアプリケーションの取扱説明書をご確認ください。

8 メンテナンス

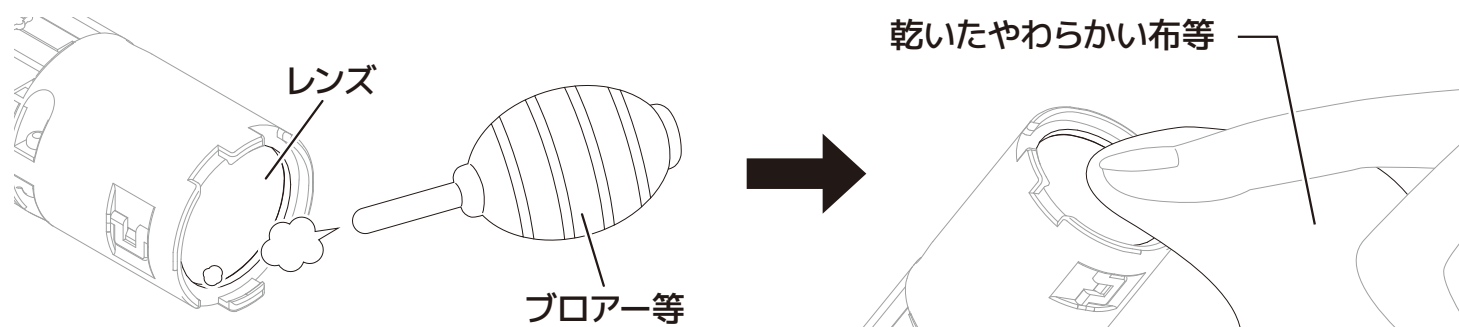
定期的にメンテナンスを行っていただくことで、長くご使用いただくことが可能になります。
以下にメンテナンスポイントを記載いたしますので、手順に従ってメンテナンスを行ってください。

メンテナンスポイント



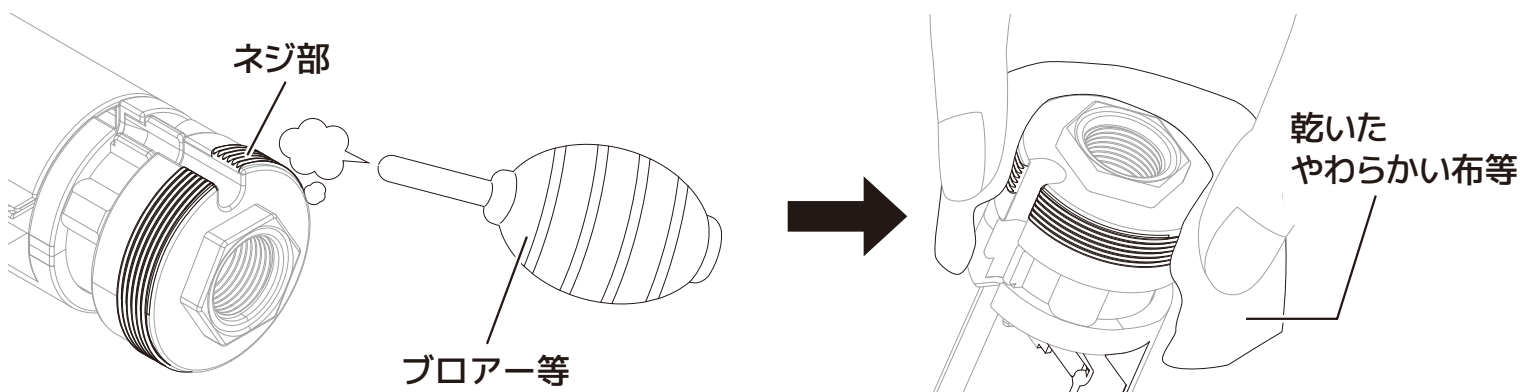
● レンズ

ブローア(別売り)等でレンズのゴミやホコリ等を飛ばし、乾いたやわらかい布やレンズクロス等で、レンズを傷つけないよう丁寧に拭いてください。



● ネジ部

ブローア(別売り)等でネジ部のゴミやホコリ等を飛ばし、乾いたやわらかい布やレンズクロス等で、ネジ部の隙間に入ったゴミ・ホコリを拭き取ってください。



● 取り付け穴

歯ブラシ等で、取り付け穴に付着したゴミ・ホコリを取り除いてください。

